

2018年2月3日

効果的なFP相談を目指して

夫婦ダブルインカム（40歳代）
自宅買替・使途不明金・早期退職

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

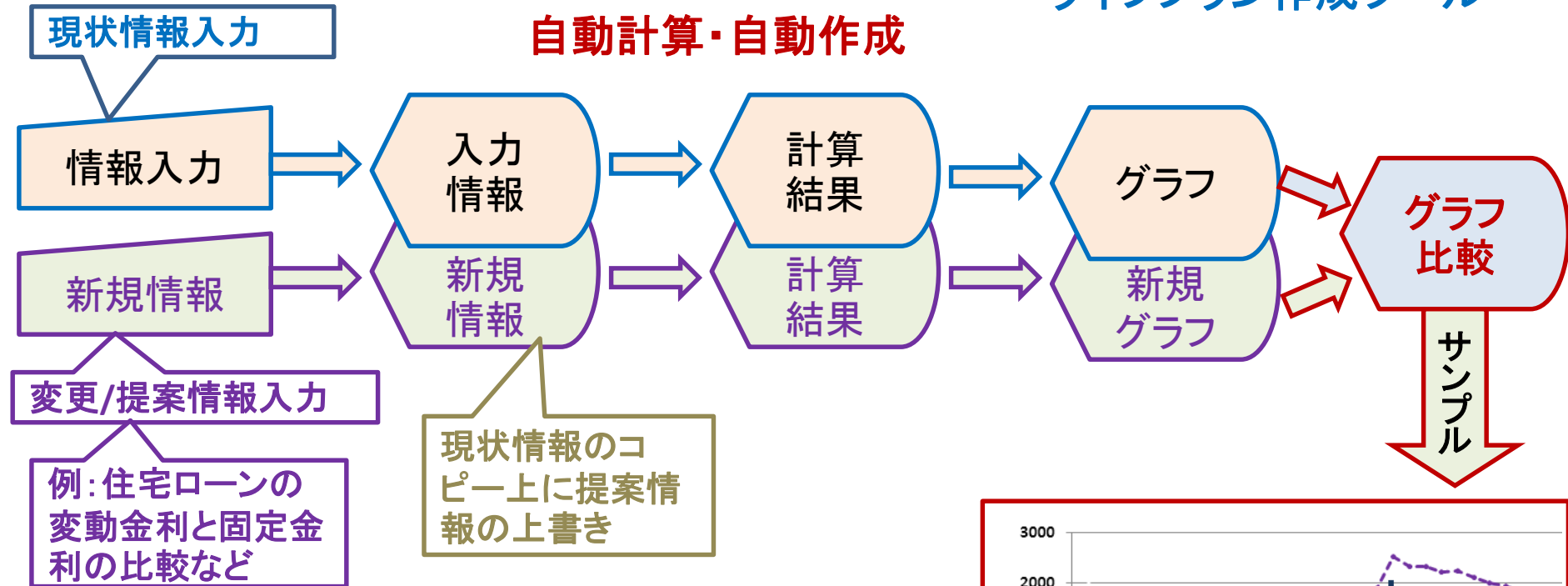
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

All Right Reserved by webstage

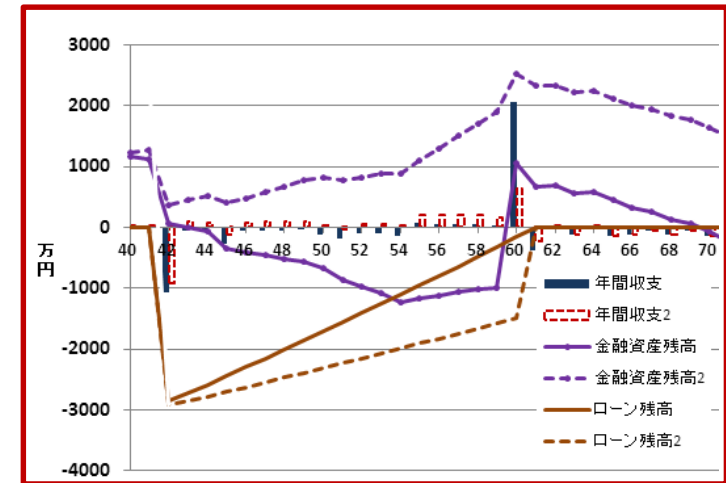
『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



簡単入力で比較グラフを追加表示します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入と支出の把握

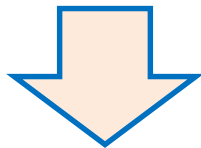
年間収入はいくらですか？ ⇒ 一年間の可処分所得を把握しましょう

- 「給与所得者」と「年金受給者」の「可処分所得」は、「支払金額」から「所得税・住民税」と「社会保険料」を引いた額です。
- 「事業（不動産）所得者」の「可処分所得」は、「事業（不動産）収入」から「所得税・住民税」と「社会保険料」と「必要経費」を引いた額です。

年間基本支出はいくらですか？ ⇒ 一年間の項目毎の支出を把握しましょう

- 「支出項目」に分けた「支出集計表」を作成し、過去一年の「基本支出」を把握しましょう。（基本生活費・教育関連費・住居関連費・保険関連費・自動車関連費・その他）
- 「可処分所得」から過去一年間の「貯蓄額」と、既に把握できている「支出合計」を引いた残額を「使途不明金」として「基本生活費」に追加します。

FPキャプテン



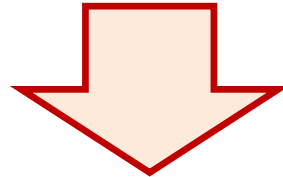
上記情報が無くてもお客様のキャッシュフロー概要を予測できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

大事なお客様を逃がさない工夫

お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの**提案**をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）
4. 後日：提案書をお渡しする（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

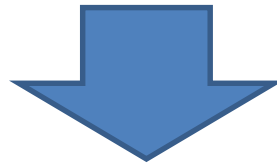
目次

FPキャプテン 2017年版で説明

序文

第一章 FPキャプテンの基本動作編 (済)

== 借家・自宅購入・私立学校 ==



第二章 FPキャプテンの基礎編 (2)

== 夫婦ダブルインカム： 自宅買替・使途不明金・早期退職 ==

例題1：『現状の収支』の把握

例題2：『使途不明金』の把握

例題3：『子供の進路希望をかなえる』

例題4： 自宅『買い替え』を検討

例題5： 配偶者『早期退職』を検討 比較チャート作成

例題6： 将来の物価上昇を考慮 (年率1.5%の物価上昇)

その他

白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

第二章 FPキャプテンの基礎編 (2)

==夫婦ダブルインカム==

例題1: 『現状の収支』の把握

収入・年金など

== FPの相談例 ==

お客様のご希望

田中さんご夫婦が教育費に関して相談に来ました。

- 本人は大企業(電気ガス関連業)に勤務。 昨年末**45歳**で年収は**900万円**です。
- 配偶者は大企業(生活関連サービス業)に勤務。 昨年末**44歳**で年収は**300万円**です。
- 子供は昨年末**14歳**と**12歳**です。
- 昨年末の金融資産残高は**2200万円**です。
- 基本生活費は毎月**30万円**です。 (年間360万円)
- 車関連費として毎月**3.5万円**です。 (年間 42万円)
- 保険料が毎月**1.5万円**です。 (年間 18万円)
- 自宅(マンション)は本人が**35歳**の時に**4000万円**の物件を購入しました。
その時のローンは、変動金利、借入金額**3200万円**、年利**1.1%**、期間**35年**です。

プラン作成に当たっての希望

- 来年(47歳)に自宅を土地付き一軒家買い替えたい
- 子供の進路希望をかなえてあげたい
- 老後資金を確保できるかの検討をお願いしたい
- 配偶者が54歳で早期退職する場合を試算して欲しい



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

== お客様のファイナンシャル状況 ==

家族構成 田中様 (昨年末 年齢)
本人(和夫):45歳 配偶者(愛子):44歳
一子(理沙):14歳 二子(健人):12歳

職種: 本人 大企業 (電気ガス関連業) 年収900万円
配偶者: 中企業 (生活関連サービス業) 年収350万円

金融資産: 2220万円 (昨年末)

基本生活費: 360万円 (年間)

車関連: 42万円(年間) 保険料: 18万円(年間)

住宅

35歳で自宅を購入

価格: 4000万円

ローン: 3200万円

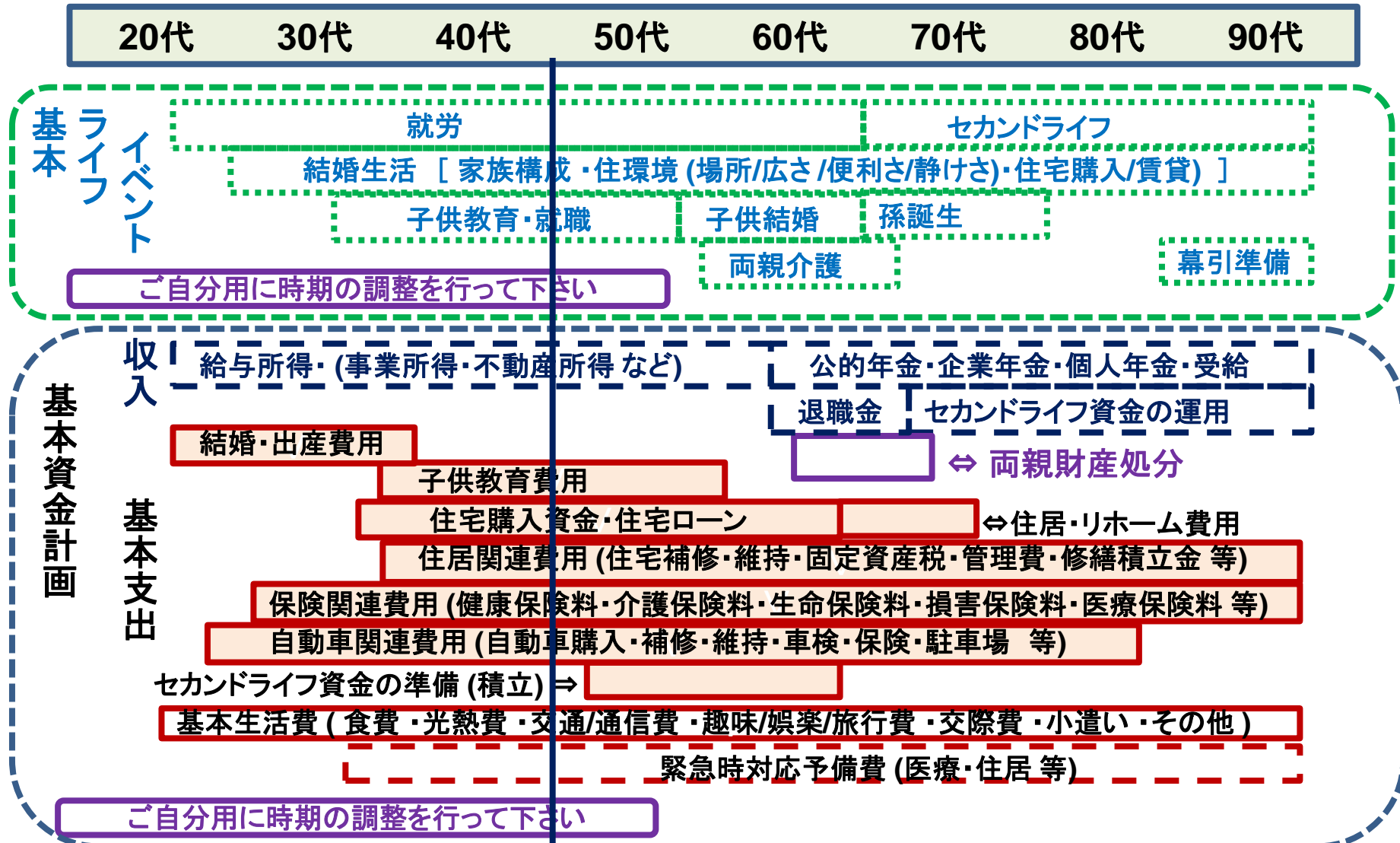
年利: 1.1%

変動金利

期間: 35年

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：『基本ライフデザイン』：基本ライフイベント計画表

基本ライフステージの展開にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画表』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。（年末年齢で記入）

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	本人	配偶者	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	45歳	44歳	14歳	12歳		
20xb	46歳	45歳	15歳	13歳	二子: 中学	
20xc	47歳	46歳	16歳	14歳	一子: 高校	車: 買替
20xd	48歳	47歳	17歳	15歳		
20xe	49歳	48歳	18歳	16歳	二子: 高校	
20xf	50歳	49歳	19歳	17歳	一子: 文系大学	
20xg	51歳	50歳	20歳	18歳		
20xh	52歳	51歳	21歳	19歳	二子: 文系大学	
20xi	53歳	52歳	22歳	20歳		
20xj	54歳	53歳	23歳	21歳	一子: 就職	
20xk	55歳	54歳	24歳	22歳		
20xl	56歳	55歳	25歳	23歳	二子: 就職⇒大学院	車: 買替
20xm	57歳	56歳	26歳	24歳		
20xn	58歳	57歳	27歳	25歳		
20xo	59歳	58歳	28歳	26歳		

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』を開きます

この画面は最初の一回だけです

FPキャプテン 2017年版で説明

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能 Version 15.54 拡張
kfpkfp

FPの期待に応える！
～ライフプラン作成ソフト～

押す

FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑
FPキャプテン 使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXGCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに『_』『@』『/』『\』『.』小文字などを追加使用しないで下さい。

販売: 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

URL: <http://www.fp-kanagawa.com>

E-mail: info@fp-kanagawa.com

開発: ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnrt.ne.jp

途中の質問には『OK』または『保存』を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『メニュー』 ⇒ 『質問票』の矢印を押す


注: 『メニュー(項目選択)』をスキップする版があります

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注: 当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー, CD, メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 333123 Version 15.52
99999 333123 yiwasaki kfpkfp

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。










『簡単』へジャンプ ⇒ 

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注: マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

[初期設定値 \(インターネット接続後ご使用下さい\)](#)

【メニュー】

内容	下記の矢印をクリック	シート名
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用時の入力		

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。
FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックしてください。

[「ここ」](#)

ご連絡

[お問い合わせフォーム](#)

(WEB環境でご使用下さい)

質問票を押す

【FPキャプテン・使用許諾契約】

【FPキャプテン・利用規約】

【FPキャプテン・改訂情報】

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に記入します

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	45歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	44歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	14歳	12歳		

①質問票に年齢を記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)	
	ご本人	男性 大企業(1000人以上)	電気・ガス・熱供給・水道業	900万円	
配偶者	女性 中企業(100人～999人)	生活関連サービス・娯楽業	350万円		

①質問票の職業欄に記入します

金融資産 (昨年末)	2220万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	------------------------------

注:ブランクの場合は統計値を使用します

②質問票の金融資産に記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	360万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自己負担している場合は記入不要です	
	車関連費	年額(万円)	42万円	車の税金・保険料・燃料費・メンテナンス費等	
	保険料	年額(万円)	18万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均月額 (車の保険を含みません)	
その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)		

③質問票の支出欄に記入します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年	期間(年)	
4000万円	変動金利	35歳	3200万円	1.100%	35年	

④自宅購入を記入します

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に記入したのを上書きします

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	45歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	44歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	14歳	12歳		

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	電気・ガス・熱供給・水道業	900万円
配偶者	女性	中企業(100人～999人)	生活関連サービス・娯楽業	350万円	

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	2220万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)	360万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)	42万円	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額(車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)	18万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額(車の保険を含みません)	
その他	年額(万円)		上記以外の支出(一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)		

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	4000万円	変動金利	35歳	3200万円	1.100%	35年

①承諾(する)を確認します

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **承諾**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ★

②ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフの表示

家族4名 自宅購入

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

様

記入日

印刷

他へ

グラフの選択
現状(例1)税込

① 今後40年間の収入・支出です

①右側の赤矢印
を押して他のグ
ラフを確認します

次へ

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

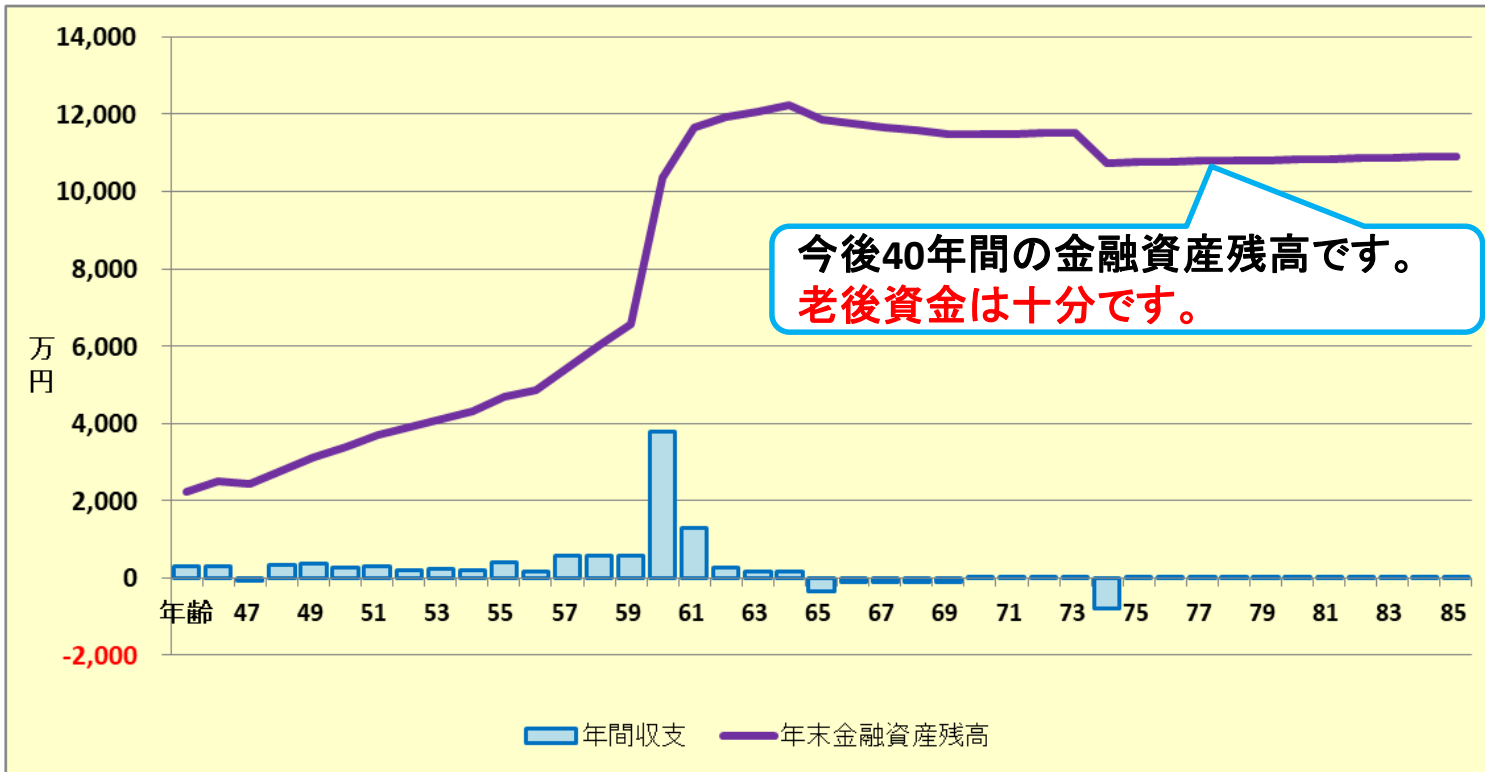
家族4名 自宅購入

② ローン の 矢印 を 押 します

① 現 状 : 収 支 と 金 融 資 産 を 確 認 し ます



グラフ 選択
現状: 収支と金融資産



次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン返済額グラフを開きます

キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』

『図』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

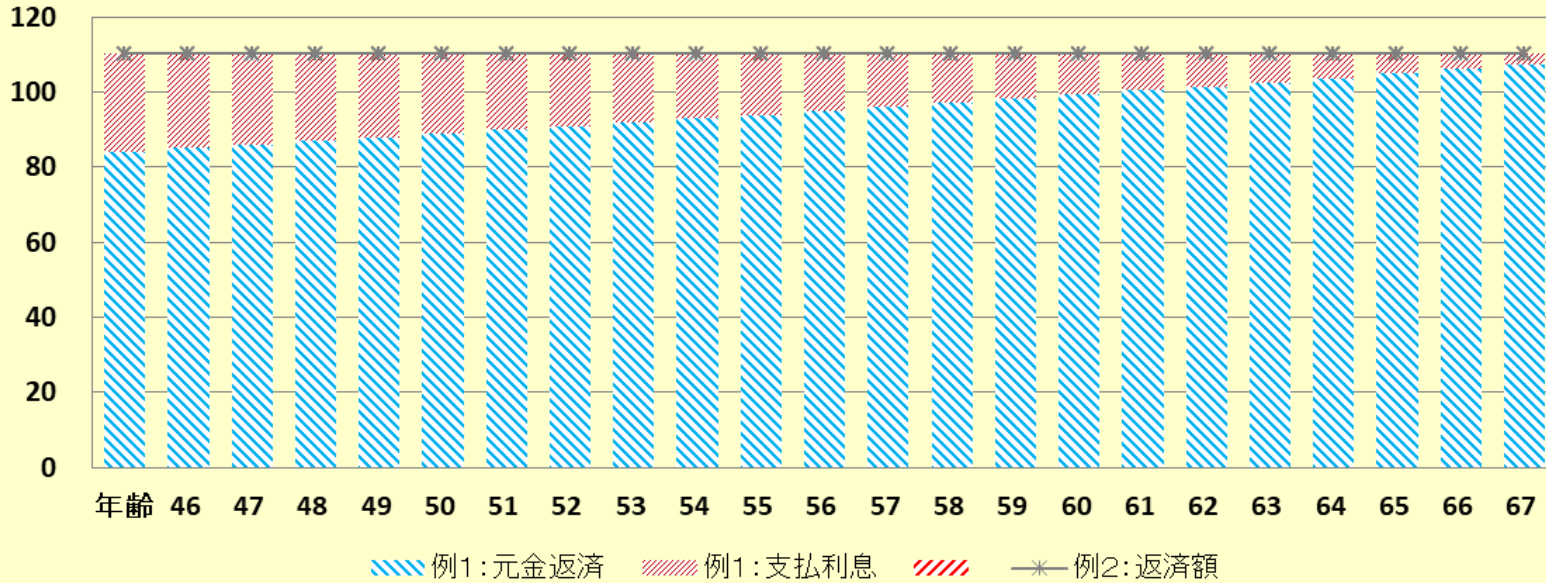
印刷

様

記入日

作成者

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位:万円



次へ ↓

表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2 1

他:返済額: 1

西暦=1 2

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

入力の矢印を押します

今後の状況が数字で分かります

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		印刷		
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		様		記入日		行		列		番号		表示		
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
西暦			2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			2子中	1子高		2子高	1子文		2子文				車		
収入	可処分所得 本人	3.406%	654	674	696	718	742	766	792	818	818	818	818	818	818	818
	可処分所得 配偶者	0.362%	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入合計(可処分所得)			953	960	976	999	1,017	1,041	1,066	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092
支出	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	341	341	314	314	314
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40	40	40
	教育費	0.000%	80	96	89	89	82	214	190	321	297	149	149	0	0	0
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1		540	556	949	549	542	674	650	781	757	790	590	814	414	414
	ローン返済代+諸費用		110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計			651	667	1,059	659	652	784	760	892	867	900	700	924	524	524
年間収支	1,918		302	293	-83	340	364	257	306	201	225	192	392	168	568	568
年末金融資産残高	2,220	0.000%	2,220	2,513	2,430	2,770	3,134	3,391	3,698	3,898	4,123	4,315	4,707	4,875	5,443	6,011
ローン残高(年末)			2,323	2,238	2,152	2,065	1,978	1,889	1,799	1,708	1,616	1,523	1,429	1,334	1,238	1,141
児童手当受給額+すまい給付金	万円		24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

FPキャプテンで作成

FPキャプテン 2018年版使用

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：氏名・作成者などを入力します

入力シートが開きます

基準年を変更して、過去・未来のライフプランを作成することができます。

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 印刷

注：『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	様	1972	基準年	2017	本人年齢	55	西暦	2027	記入日	作成者	教育期間		
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です					教育	幼 歳 4	変動率	資金援助	他 院
家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)	教育番号	幼 小 中 高 前大 後大 院	年齢	額	年 年
	基準年末・年齢(歳)	45	44	年齢(歳)	14	12	-1	-1	第一子	11 2 3 4 16 16	30	100	
	基準年・税込年収(万円)	900	350	誕生西暦					第二子	11 2 3 4 16 16	30	100	
	任意:基準年可処分所得			1					第三子	11 2 3 4 16 16	30	100	

既に昇給が終わった方で、60歳以上の雇用延長の昇給が『0%』で勤務される場合は『0』にします。

地方税番号

④作成者を「作成者 木村太郎」のように作成者を入れて入力します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 印刷

注：『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	田中様	1972	基準年	2017	本人年齢	55	西暦	2027	2018年2月3日	作成者	木村太郎	教育期間	
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です					教育	幼 歳 4	変動率	資金援助	他 院
家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)	教育番号	幼 小 中 高 前大 後大 院	年齢	額	年 年
	基準年末・年齢(歳)	45	44	年齢(歳)	14	12	-1	-1	理沙	11 2 3 4 16 16	30	100	
	基準年・税込年収(万円)	900	350	誕生西暦					健人	11 2 3 4 16 16	30	100	
	任意:基準年可処分所得			1					第三子	11 2 3 4 16 16	30	100	

①「姓」に「様」付けて入力します。

②「名」を入力します。(様は不要です)

③記入日を「2018/2/3」のように半角で西暦で入力します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題2: 『使途不明金』の把握

隠れている支出の把握

一昨年の金融資産を追加



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー』の追加項目

使途不明金の把握

一昨年(前々年)末の金融資産: **2000万円**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

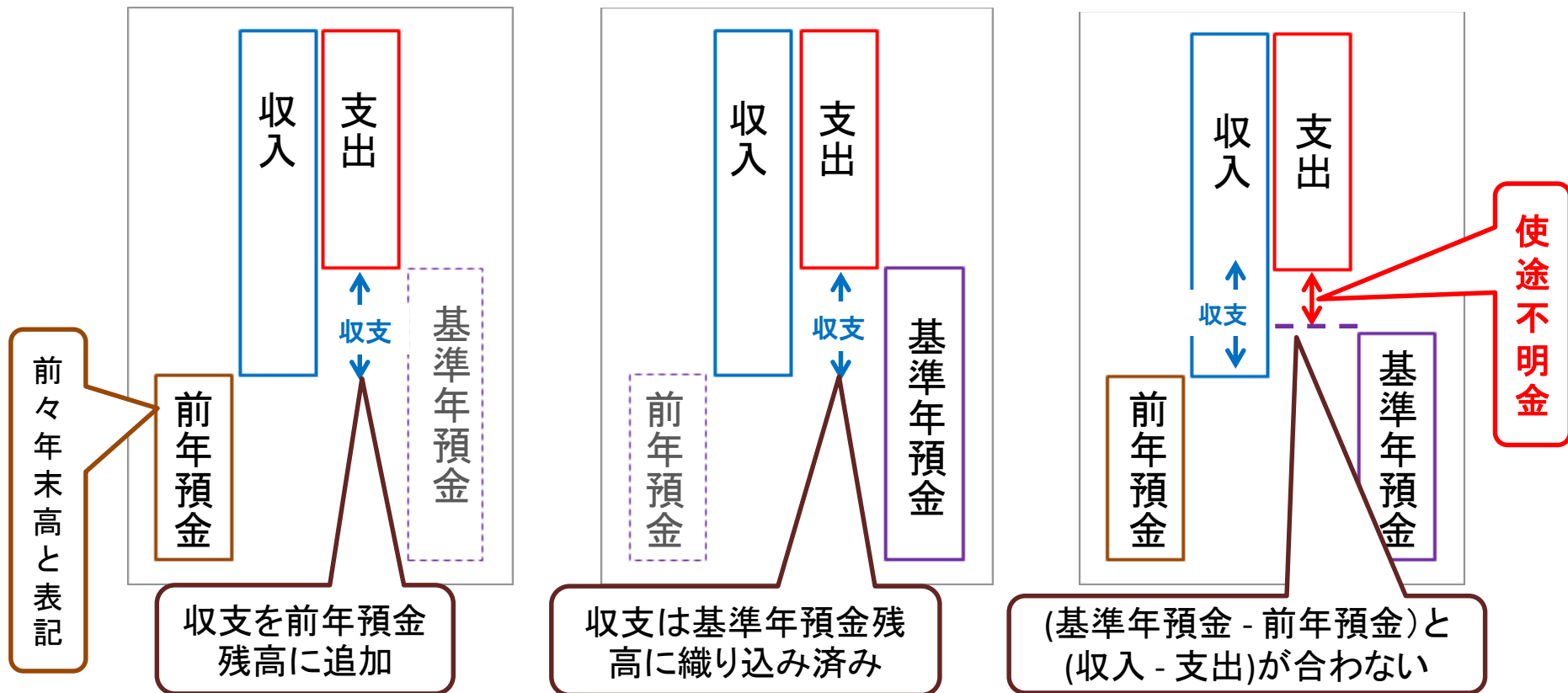
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

使途不明金の把握

一昨年(前々年)末の本人の金融資産: **2600万円**

現況		積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
資産・保険	保険・年金1										
	保険・年金2										
	保険・年金3										
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険/ 収入保障保険 (被保険者=本人)	契約開始年	契約終了年				
	単位: 万円	2,000	2,220	0.000%							
		↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入									
	基本生活費(1年)		360	60歳後		288	変動率・額				

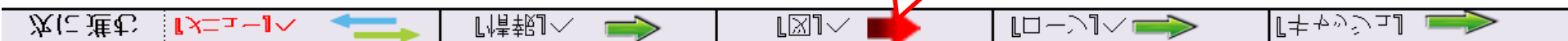
前々年末残高に『2000』万円と入れる。

=====

注: 前々年末残高を使用しない時は『0.00001』と入れます。

単に『0』と入れるとゼロ円と認識します

『図』の矢印を押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

家族4名 自宅購入

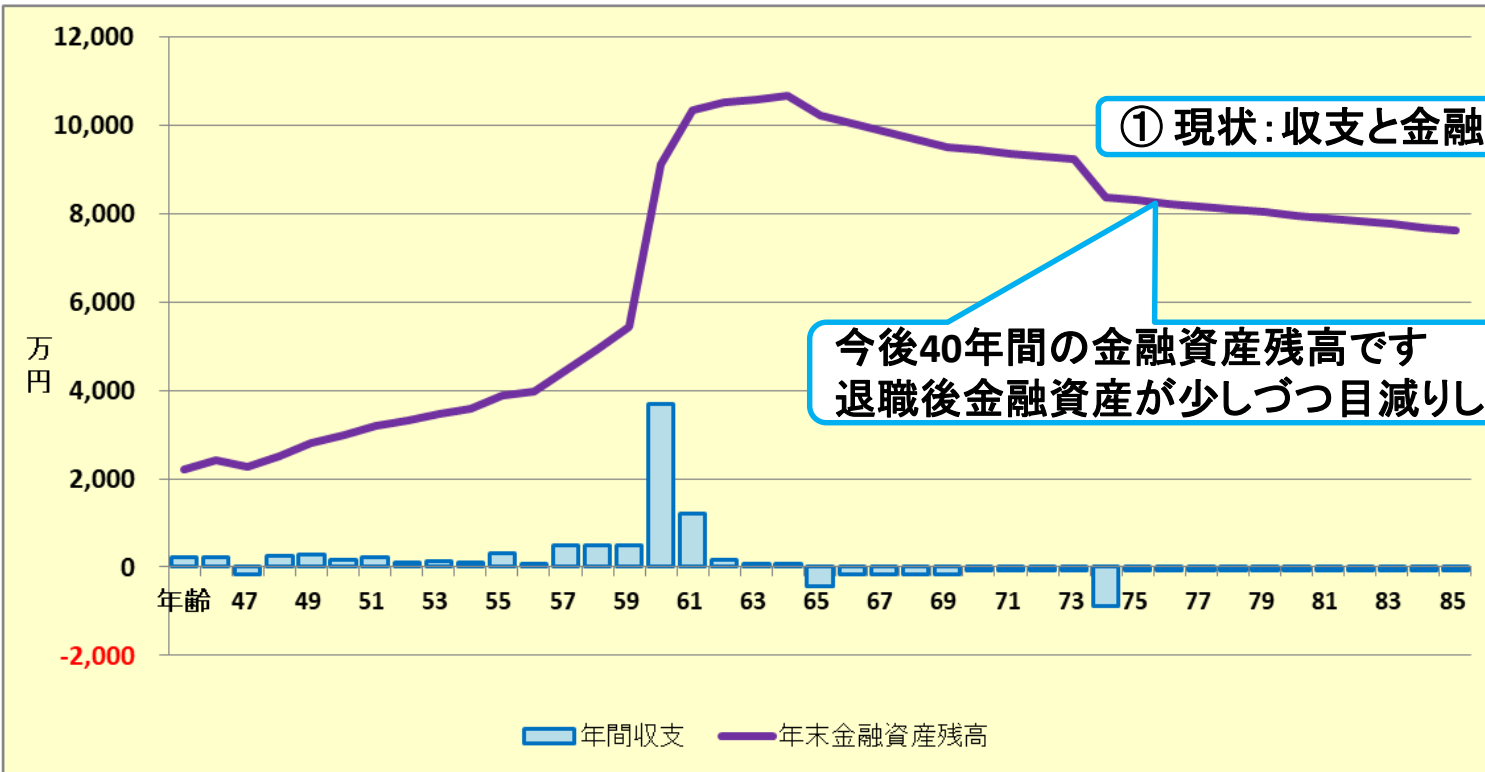
② キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ
現状: 収支と金融資産 作成者 木村太郎 印刷
田中様 2018年2月3日

グラフの選択
現状: 収支と金融資産

① 現状: 収支と金融資産を確認します

今後40年間の金融資産残高です
退職後金融資産が少しずつ目減りします



次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

FPキャプテン 2018年版使用

②入力を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		印刷			
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様		2018年2月3日		行列番号表示				作成者 木村太郎					
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
			2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
ライフイベント	家族・夫婦予定																
	子供予定			2子中	1子高		2子高	1子文		2子文				車			
収入	可処分所得	和夫様	3.406%	654	674	696	718	742	766	792	818	818	818	818	818	818	
	可処分所得	愛子様	0.362%	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 企業年金: 一時的: 注		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他ローン控除: 個年金: 注		0.000%	24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入合計(可処分所得)			953	960	976	999	1,017	1,041	1,066	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	
支出	基本生活費		0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	341	341	314	314	314	
	住居費(ローン以外)		0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40	40	40	
	教育費		0.000%	80	96	89	89	82	214	190	321	297	149	149	0	0	
	保険料		0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	自動車関連費		0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42	
	一時的支出		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出: 年金積立		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1			540	556	949	549	542	674	650	781	757	790	590	814	414	414
	ローン返済代+諸費用			110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110
	使途不明金	自動計算	0.000%	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82
支出合計			733	749	1,141	742	734	866	842	974	950	982	782	1,007	607	607	
年間収支		1,918	220	211	55	257	282	175	224	118	143	110	310	86	486	486	
年末金融資産残高		2,000	0.000%	2,220	2,431	2,523	2,805	2,980	3,204	3,322	3,465	3,575	3,885	3,970	4,456	4,941	
ローン残高(年末)			2,323	2,238		2,065	1,978	1,889	1,799	1,708	1,616	1,523	1,429	1,334	1,238	1,141	
児童手当受給額+すまい給付金		万円	24	17	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

①使途不明金が表示されました(毎年82万円です)

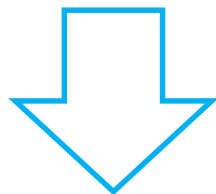
FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー』の追加項目：使途不明金の修正

使途不明金の修正

昨年の使途不明金のうち**12万円**の理由が判明しました。
今年から**12万円使途不明金を減らします**



ボーナスの支出把握ができない場合が多いです

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』シートを開きます

② キャッシュの矢印を押します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 印刷

『ライフプラン通常作成版(入力シート)』を使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映します

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑・灰色の部分はオプションです

詳細作成用		田中様	1972	基準年	2017	1	本人年齢	55	西暦	2027
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年～終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です								
家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)	
基準年末年齢(歳)	45	44	年	14	12	-1	-1	-1		
基準年・税込年収(万円)	900	350	誕生西暦							
任意：基準年可処分所得		1								

本人の年収が120万円以上の方を対象		昇給最終歳(60歳未満のことに除変動率は適用しない)		申告開始	
昇給率	3.406%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%
収入関連	退職など	60歳時率	56%	65歳時率(注)	0%
一時給	①西暦年齢	額(万円)		②西暦年齢	額(万円)
収入	収入	収入	収入	収入	収入

積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利率%	年間積立金	積立終了年	拠拠期間年	拠拠利率%	受取期間年	受取利率%
生命保険	収入保障保険	契約開始年	契約終了年	保険金額	変動率				
基本生活費(万円/年)	360	60歳後	288	現行家賃	年額(万円)	0	最終年	34	

支出関連	開始年	間隔/年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔/年毎	終了年	年額(万円)
車購入	2019	9	2047	400	車購入				
車固定費					車固定費				

ローン	ローン	ローン	ローン	ローン	ローン
物件価格	金利タイプ	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用
4,000	2	3,200	1.100%	35	200

住宅	住宅	住宅	住宅	住宅	住宅
購入年	購入年	購入年	購入年	購入年	購入年
2007	2007	2007	2007	2007	2007

教育	教育	教育	教育	教育	教育
幼稚園	小	中	高	前大	後大
11	2	3	4	16	16

参考:学校教育関連です

① 用途不明金欄に「70」万円と入れます

注:変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用自動適用は一回限り後は利息適用を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は従年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出いたします。急激な金利変化には対応できない場合があります。

注:家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金、平均余命、国民年金、厚生年金等の平均受給額などの統計値の入手には留意を尽していますが、実際とは異なる場合があります。統計値を使用する場合はこの点をご承知下さい。

比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

FPキャプテン 2018年版使用

②入力を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		印刷		
現状(例1:input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様		2018年2月3日		行列番号表示				作成者 木村太郎				
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
ライフイベント	家族・夫婦予定				車									車		
	子供予定			2子中	1子高		2子高	1子文		2子文						
収入	可処分所得	和夫様	3.406%	654	674	696	718	742	766	792	818	818	818	818	818	818
	可処分所得	愛子様	0.362%	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個年金: 注			24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計(可処分所得)			953	960	976	999	1,017	1,041	1,066	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	
支出	基本生活費		0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	341	341	314	314	314
	住居費(ローン以外)		0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40	40	40
	教育費		0.000%	80	96	89	89	82	214	190	321	297	149	149	0	0
	保険料		0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費		0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42
	一時的支出		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出・年金積立		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1			540	556	949	549	542	674	650	781	757	790	590	814	414
	ローン返済代+諸費用			110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110
	使途不明金 自動計算		0.000%	82	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
支出合計			733	737	1,129	729	722	854	830	962	937	970	770	994	594	
年間収支	1,918		220	223		270	294	187	236	131	155	122	322	98	498	
年末金融資産残高	2,000	0.000%	2,220	2,443		2,560	2,854	3,041	3,278	3,408	3,563	3,685	4,007	4,105	4,603	
ローン残高(年末)			2,323	2,238		2,065	1,978	1,889	1,799	1,708	1,616	1,523	1,429	1,334	1,238	
児童手当受給額+すまい給付金	万円		24	12		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

①使途不明金が表示されました(今年から70万円です)

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

家族4名 自宅購入

入力の矢印を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

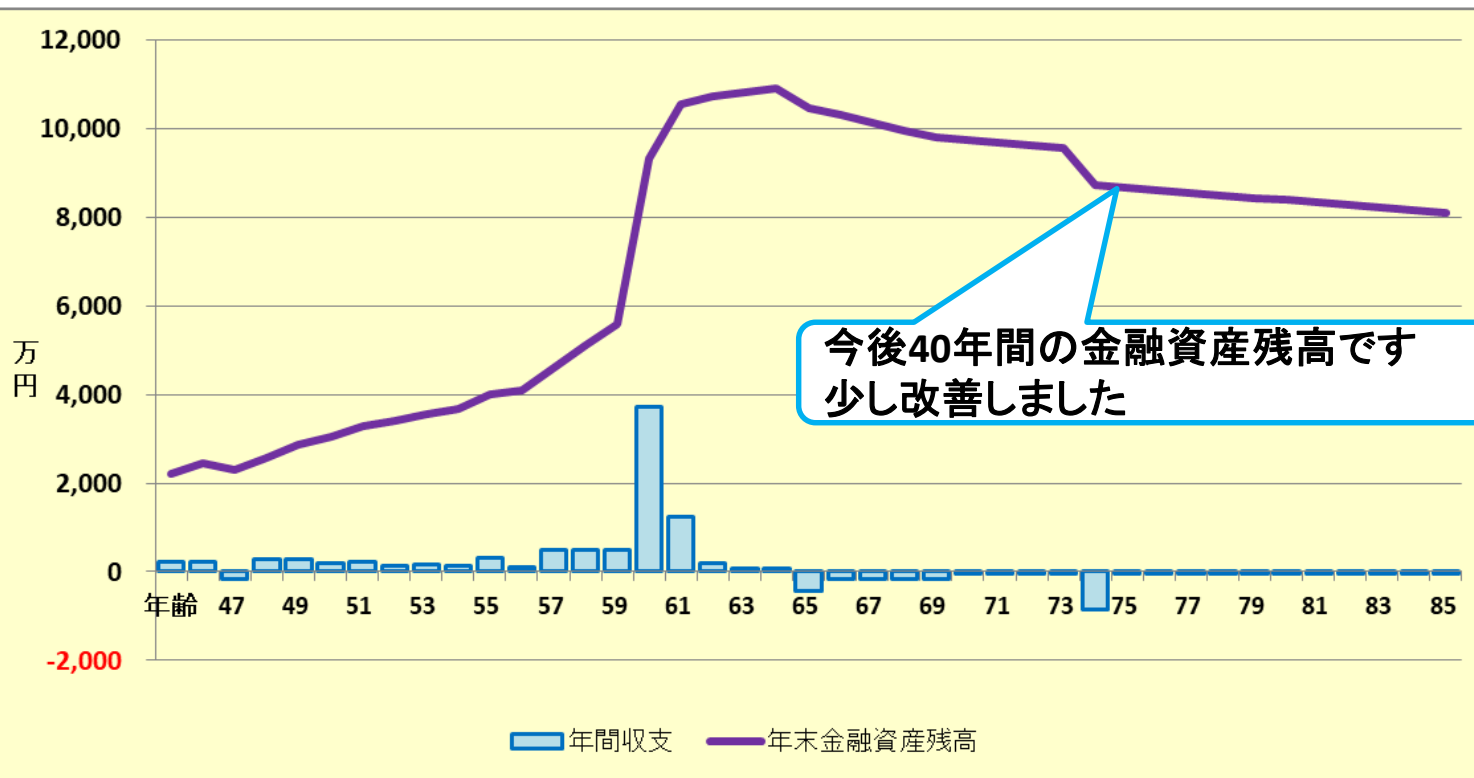
現状: 収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様

2018年2月3日

印刷

グラフの選択
現状: 収支と金融資産



今後40年間の金融資産残高です
少し改善しました

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題3：『子供の進路希望をかなえる』

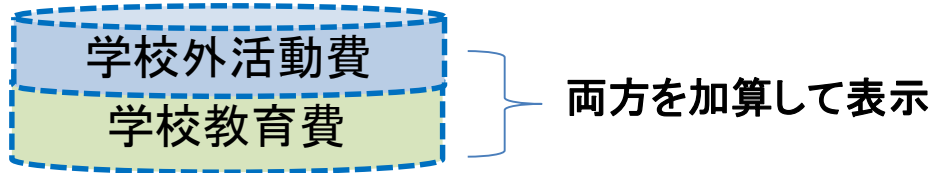
長女： 公立中高～私立大学 希望

長男： 私立中学～私立高校（一流私立受験校を目指しています）
国立理系大学院（物理学・博士課程⇒学者） 希望

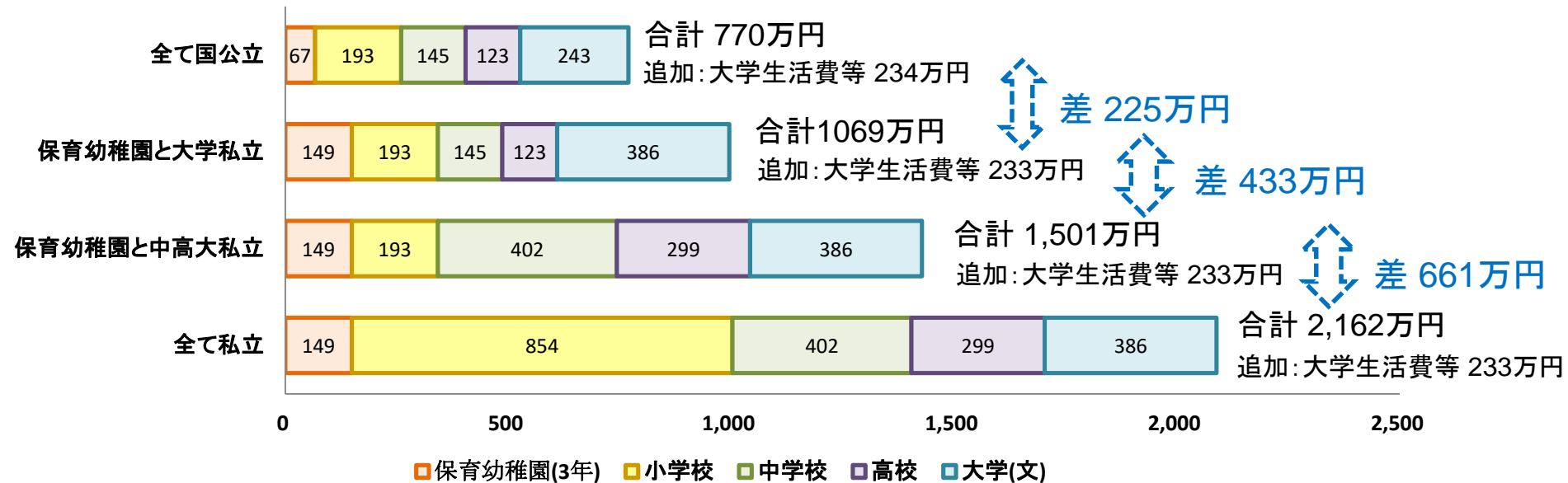
注：高校時代は学校外活動費（塾・予備校など）を統計値に対し、
毎年50万円ずつ増額します。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考資料：教育にかかる費用



注：下の横棒グラフは大学生生活費と大学追加費用を含んでいません



**FPキャプテン：このグラフを作成しません（額を数字で表示します）
大学生生活費と大学追加費用を含んで自動計算します**

出典：文部科学省 子どもの学習費調査 を編集 平成26年
文部科学省 私立大学等 学生納付金調査 平成26年度

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

入力画面のレイアウト

「現状(例1)」と「変更(例2)」は同じレイアウトです

「苗字」記入欄

「名前」記入欄

「記入日」と「作成者」記入欄

「学校教育」と「子供援助」記入欄

注: プラン通算作成画面(入カウント)で使用した項目は、プラン通算画面(収入・支出作成画面)の変更を反映しません

肌の部分の情報をご確認ください。緑・灰色の部分はオプションです

教育は高卒以上が前提です

詳細作成用

1月1日～12月31日で計算します

本人年齢: 45 西暦: 2027

本人年齢: 45 西暦: 2027

家族

家族	本人	配偶者	無職は-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	35	35		5	3	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	480	260						
任意: 基準年可処分所得								1

本人の年収が120万円以上の方を対象

昇給最終歳(60歳未満のことで以降変動率は適用しない)

昇給率	2.953%	昇給最終歳	57	退職金変動率	0.000%	配り60歳時	0%
退職金など	60歳時率: 54%	65歳時率(注)	0%	退職金率(注)	3.28	取得年(歳)	60
副収入 #1	開始年: 西暦 年(歳)	終了年	年額	副収入 #2	開始年: 西暦 年(歳)	終了年	年額
本人	開始年: 西暦 年(歳)	終了年	年額	夫婦	開始年: 西暦 年(歳)	終了年	年額

注: 副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい)

165歳まで適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

現状

「貯蓄残高」記入欄

「比較グラフ」作成用シートを開く

「財形貯蓄」、「積立投信」など記入欄

「生命保険」記入欄

「支出関連」記入欄

「ローン」等記入欄

「配偶者」勤務状況記入欄

「以前の仕事」記入欄

「年金」関連記入欄

「変動率」記入欄

「金融利回」記入欄

「学費修正」記入欄

「比較グラフ」作成用シートを開く

比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

注: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り)は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は繰上返済または元金に組み込まれますが、返済済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

注: 家計の収入と支出、奨学金、教育費、学習費、習習費、最低賃金、平均余命、国民年金、厚生年金等の平均支給額などの統計値の入手には最善を尽くしています

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

教育費・資金援助

大学は前期(2年間)と後期(2年間)を別々にいれます。専門学校の場合前期を使います

教育費の変動率です

結婚祝金の時期(歳)と金額(万円)

他(予備校/専門学校)は、高校卒業後、大学入学迄の間の他学校での勉学期間です。

入力の現状(右)を開きます

作成者 木村太郎

教育	変動率								資金援助		教育期間	
	幼歳	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	他年	院年
理沙	11	2	3	4	16	16			30	100		
健人	11	2	13	14	8	8	8		30	100		5
第三子	11	2		4	16	16			30	100		
子(父)	11			4	16	16			30	100		
子(母)									30	100		

学校番号の入力

学校番号に対応した番号を入れます

他(予備校/専門学校)と院(大学院)の期間(年)です。

学校外活動費
学校教育費

FPキャプテンでは学校外活動費の統計値を加算しています

追加教育費

学校外活動費(塾・予備校など)を統計値に対する増減を追加出来ます

学費修正費	小	中	高	自宅通学	アパート	幼	他
年額(万円)				国公	私立	国公	私立
増減額			50				

『図』の矢印を押します



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

家族4名 自宅購入

② キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ →

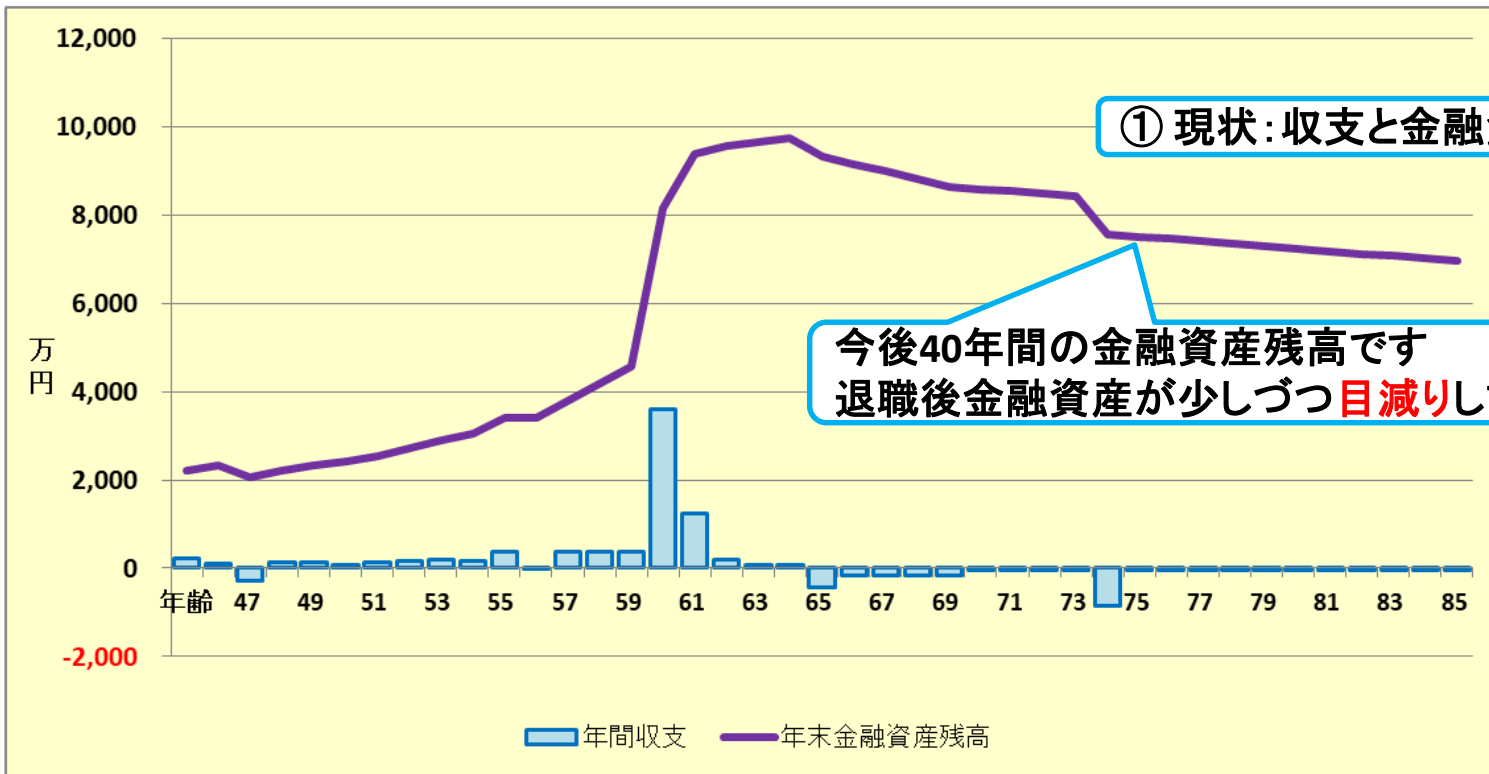
現状: 収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様 2018年2月3日

印刷

グラフの選択
現状: 収支と金融資産

① 現状: 収支と金融資産を確認します



今後40年間の金融資産残高です
退職後金融資産が少しずつ目減りします

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

FPキャプテン 2018年版使用

②入力を押します

次に進む⇒『資産』へ				『入力』へ				『図』へ				『ローン』へ				『総収支』へ				『キャッシュ2』				『情報』へ				印刷																																							
現状(例1:Input)				現状のキャッシュフロー表(単位:万円)				田中様				2018年2月3日				行列表号表示				作成者 木村太郎																																															
経過年数				基準年⇒																																																															
西暦				0				1				2				3				4				5				6				7				8				9				10				11				12				13											
ライフイベント				家族・夫婦予定				車																																																											
				子供予定				2子中				1子高				2子高				1子文				2子理																																											
想値				参考:				愛子様				税込予測				350				350				350				350				350				350				350				350				350				350															
				参考:				退職金				税込予測				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0															
収入				可処分所得				和夫様				3.406%				654				674				696				718				742				766				792				818				818				818				818											
				可処分所得				愛子様				0.362%				275				275				275				275				275				275				275				275				275				275				275											
				可処分所得				退職金				0.000%				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0											
				ローン借入金								0				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0															
				副収入: 企業年金: 一時的: 注				0.000%				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0															
				その他ローン控除: 個年金: 注				0.000%				24				12				6				6				0				0				0				0				0				0																			
				収入合計(可処分所得)								953				960				976				999				1,017				1,041				1,066				1,092				1,092				1,092				1,092															
支出				基本生活費				0.000%				360				360				360				360				360				360				360				360				360				360				360															
				住居費(ローン以外)				0.000%				40				40				40				40				40				40				40				40				240				40				40				40											
				教育費				0.000%				80				201				215				215				254				315				291				289				261				112				112				112				112							
				保険料				0.000%				18				18				18				18				18				18				18				18				18				18				18				18											
				自動車関連費				0.000%				42				42				442				42				42				42				42				42				42				42				42				42											
				一時的支出				0.000%				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0											
				その他支出・年金積立				0.000%				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0				0											
				支出小計1								540				661				075				675				714				775				751				749				721				753				553				926				526				526			
				ローン返済代+諸費用								110				110				110				110				110				110				110				110				110				110				110				110				110							
				使途不明金				自動計算				0.000%				82				70				70				70				70				70				70				70				70				70				70											
				支出合計								733				255				855				895				956				931				929				901				934				734				1,106				706				706							
年間収支				1,918								220				279				144				122				85				135				163				191				159				359				-14				386				386							
年末金融資産残高				2,000				0.000%				2,220				059				2,203				2,325				2,410				2,545				2,708				2,899				3,058				3,417				3,403				3,788				4,174							
ローン残高(年末)												2,323				152				2,065				1,978				1,889				1,799				1,708				1,616				1,523				1,429				1,334				1,238				1,141							

①教育費が増加しました。

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題4： 自宅『買い替え』を検討

第一子が高校入学時の来年(47歳)に
グレードアップするため自宅(一軒家)の買替検討

現在の自宅マンション売却 : 売却査定額:3000万円 ⇒ ローン返済
売却手数料などの諸経費 : 200万円

購入価格:6000万円、 購入諸費用:300万円、 引越代など200万円
⇒ 支出合計:6500万円
ローン: 借入:4800万円、変動金利:0.675%、期間25年

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

自宅マンション売却 ⇒ 新築一軒家購入

現 状	収入	収入関連	昇給率	3.406%	昇給最終歳	52	
			退職など	60歳時率	56%	65歳時率(注)	0%
			一時的	①西暦:年齢	47	額(万円)	3,000
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	
	本人				夫婦		

① 自宅マンション売却

② 下向き青矢印を押す

③ 売却諸経費の入力

支 出	贈与金				仕送り金		
	売却諸経費	47	1	47	200	その他 #2	
	その他 #3					その他 #4	
	その他 #5					その他 #6	

ローングループ『1』を入力中

(例1)	住 居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費	
			4,000	2	35	3,200	1.100%	35	200	40	
		金利利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
		新期間:前年末返済額(万)	48	3.000							
		その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)			
			6,500	2	47	4,800	0.675%	25			

④ 現在のマンションのローン一括返済

期間変更時・(前年末)繰上返済時

注:物件価格に諸経費を加算

⑤ 購入価格入力

⑥ 図を押します。

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

家族4名 自宅購入

② キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

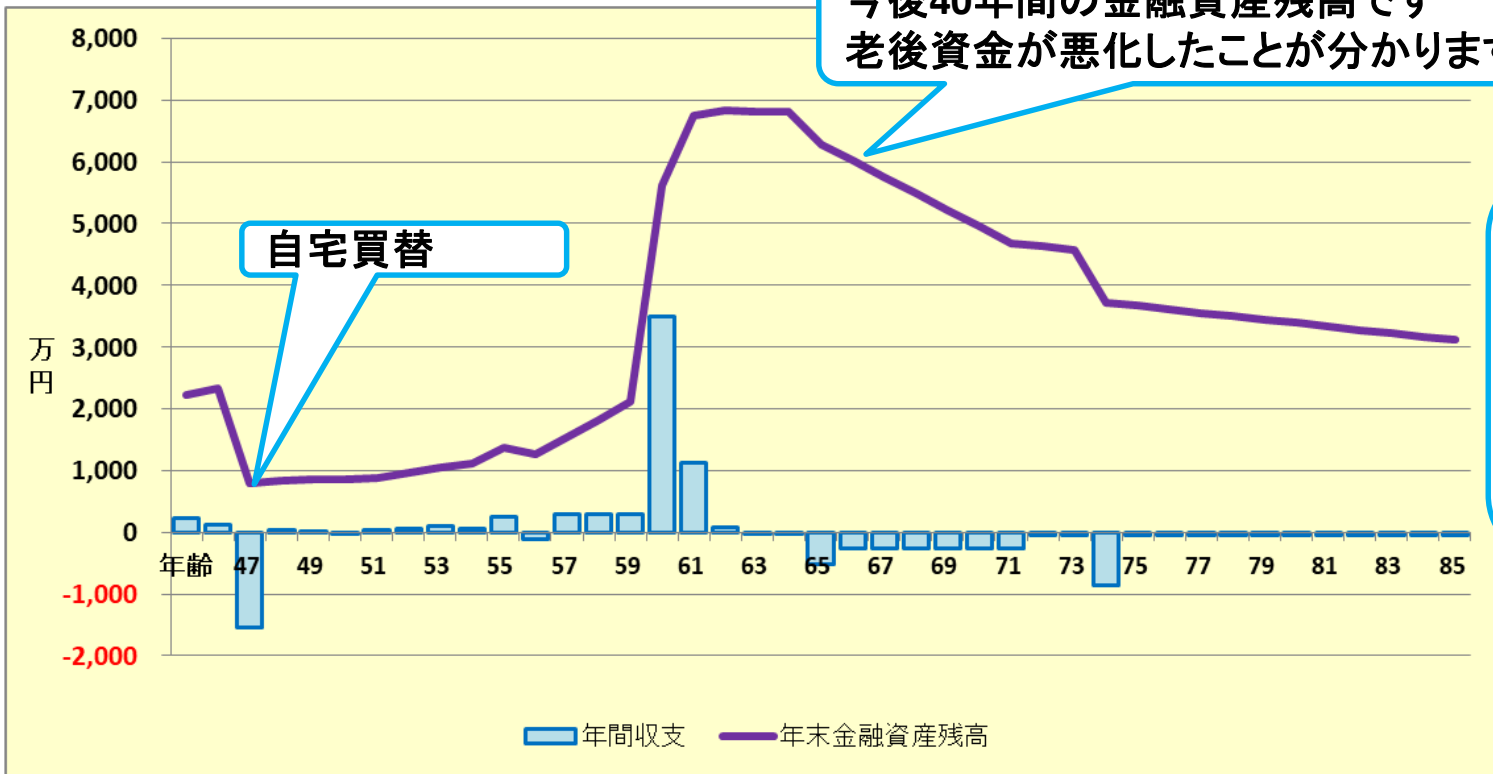
『キャッシュ2』

『情報』へ

現状: 収支と金融資産

作成者 木村太郎

印刷



グラフの選択
現状: 収支と金融資産

① このカラムを押して、他のグラフを見ることもできます。
最後は「現状: 収支と金融資産」を選びます

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます: 1

右にスクロールします

FPキャプテン 2018年版使用

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』	『情報』へ	印刷							
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様		2018年2月3日		行列番号表示	作成者 木村太郎					
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定		2子中	1子高		2子高	1子文		2子理				車		
収入	可処分所得	和夫様	3.406%	654	674	696	718	742	766	792	818	818	818	818	818
	可処分所得	愛子様	0.362%	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金			0	4,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業金: 一時的: 注		0.000%	0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個年金: 注		0.000%	24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(可処分所得)			953	960	8,776	999	1,017	1,041	1,066	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092
支出	基本生活費		0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	341	341	314	314
	住居費(ローン以外)		0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40	40
	教育費		0.000%	80	201	215	215	254	315	291	289	261	112	112	112
	保険料		0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費		0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	442	42
	一時的支出		0.000%	0	0	6,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出: 年金積立		0.000%	0	0	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1			540	661	7,775	675	714	775	751	749	721	753	553	926
	ローン返済代+諸費用			110	110	2,471	209	209	209	209	209	209	209	209	209
	使途不明金 自動計算		0.000%	82	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
支出合計			733	841	10,317	954	993	1,054	1,030	1,028	999	1,032	832	1,205	
年間収支	1,918		220	119	-1,540	45	23	-13	36	65	93	60	260	-113	
年末金融資産残高	2,000	0.000%	2,220	2,339	798	843	867	853	890	954	1,047	1,107	1,368	1,255	
ローン残高(年末)			2,323	2,238	6,776	4,445	4,266	4,085	3,904	3,721	3,537	3,351	3,165	2,977	
児童手当受給額+すまい給付金	万円		24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	

①年末金融資産残高

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます: 2

左にスクロールし、元の画面に戻ります

FPキャプテン 2018年版使用

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

次に進む⇒『資産』へ		現状(例1:Input)		現状のキ		注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい													
経過年数	西暦	基準年⇒	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27			
ライフイベント	家族・夫婦予定	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職	退職			
可処分所得	和夫様	3.406%	818	460	460	460	460	460	250	222	222	222	222	222	224	224			
可処分所得	愛子様	0.362%	275	275	254	254	254	254	254	142	142	142	142	142	142	142			
可処分所得	退職金	0.000%	0	3,510	1,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
収入	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
収入	副収入: 企業金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
収入	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
収入	収入合計(可処分所得)		1,092	4,245	1,864	715	715	715	504	364	364	364	364	364	366	366			
支出	基本生活費	0.000%	314	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251			
支出	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	140	40	40	40	40	40	40	40	40			
支出	教育費	0.000%	112	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
支出	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18			
支出	自動車関連費	0.000%	42	42	42	42	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42			
支出	一時的支出	0.000%	0	0	100	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
支出	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
支出	支出小計1		526	463	451	351	451	451	751	351	351	351	351	351	351	351			
支出	ローン返済代+諸費用		209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209			
支出	使途不明金 自動計算	0.000%	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70			
支出	支出合計		805	742	730	630	730	730	1,030	630	630	630	630	630	630	421			
年間収支		1,918	287	3,503	1,134	85	-15	-15	-526	-266	-266	-266	-266	-266	-264	-55			
年末金融資産残高	2,000	0.000%	2,117	5,619	6,754	6,838	6,823	6,807	6,281	6,015	5,749	5,483	5,217	4,951	4,687	4,632			
ローン残高(年末)			2,405	2,212	2,018	1,822	1,625	1,427	1,227	1,026	823	620	414	208	0	0			
児童手当受給額+すまい給付金	万円		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

①年末金融資産残高

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

FPキャプテン 2018年版使用

②入力を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		印刷	
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様		2018年2月3日		行列番号表示		作成者 木村太郎					
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
西暦		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定		2子中	1子高		2子高	1子文		2子理				車		
収入	可処分所得 和夫様	3.406%	654	674	696	718	742	766	792	818	818	818	818	818	818
	可処分所得 愛子様	0.362%	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	4,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業金: 一時的: 注	0.000%	0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個人金: 注	0.000%	24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計(可処分所得)		953	960	8,776	999	1,017	1,041	1,066	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	1,092	
支出	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	341	341	314	314	314
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40	40	40
	教育費	0.000%	80	201	215	215	254	315	291	289	261	112	112	112	112
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42
	一時的支出	0.000%	0	0	6,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1		540	661	7,775	675	714	775	751	749	721	753	553	926	526
	ローン返済代+諸費用		110	110	2,471	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209
	使途不明金 自動計算	0.000%	82	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
支出合計		733	841	10,317	954	993	1,054	1,030	1,028	999	1,032	832	1,205	805	
年間収支	1,918	220	119	-1,540	45	23	-13	36	65	93	60	260	-113	287	
年末金融資産残高	2,000	0.000%	2,220	2,339	798	843	867	853	890	954	1,047	1,107	1,368	1,255	
ローン残高(年末)		2,323	2,238	6,776	4,445	4,266	4,085	3,904	3,721	3,537	3,351	3,165	2,977	2,787	
児童手当受給額+すまい給付金	万円	24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

①年末金融資産残高

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題5： 配偶者『早期退職』を検討

比較チャート作成

注： 比較チャートを作成する時の前準備：
『総収支』を開き「現状」と「変更」が**一致**していることを確認する

第二子が大学卒業時に配偶者(54歳)が早期退職
(その後、第二子は大学院(5年間)に進学)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

比較グラフ作成の為に、入力の変更(例2)を開きます

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入 (被保険者=本人)

基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	保険金額					
首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	変動率・額					
現行家賃	年額:万円	0	最終年	34					
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
	0.000%	18	0	費	0.000%	42		0.000%	0
支出関連	その他	①西暦:年齢		年額(万円)		②西暦:年齢			年額(万円)

支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
保険 #1					保険 #2				
車購入 #1	2019	9	2047	400	車購入 #2				
車固定費 #1					車固定費 #2				
車検費 #1					車検費 #2				
趣味					電気製品				
国内旅行					海外旅行				
贈与金					仕送り金				
売却諸経費	47	1	47	200	その他 #2				
その他 #3					その他 #4				
その他 #5					その他 #6				

ローングループ『1』を入力中

住宅	自宅購入(ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		4,000	2	35	3,200	1.100%	35	200	40
	金利利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
		48							
	新期間:前年末返済額(万)		3,000						
	その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)		
		6,500	2	47	4,800	0.675%	25		

注:物件価格に諸経費を加算

オレンジ色の下向き矢印を押します

または

または、『比較グラフ作成』を押します

比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

このチャートは説明の為に『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力変更(例2)』シートを開き、配偶者(54歳): 早期退職を入力

入力シート(変更)の右側です

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退職	バ終		
正規雇用	0.36%	42	93%	0%	2.69	54	0		
公的年金	本人	配偶者	1		65	65	0	0	1
公的年金受取額	0	0	年金計算	本人	配偶者				年金追加入力
厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)	0	0				0 0
統計値選択	1	1	過去仕事開始	0	0				0 0
今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了	0	0				0 0
退職・掛金終了(歳)	64	54	以前の 仕事						
年金強制開始	65	65	給料	0	0				年金追加入力
参考年齢 予備欄	65	65	昇率	0.00%	0.00%				0 0
早生まれ(1)	0	0	昇終	0	0				年金追加入力
加給年金 〇 万円	-1	0	以前の仕事は59歳まで						0 0
振替加算 〇 万円	0	-1	収入年金1	基礎年金F	65歳後収入				余命: 収入
その他年金 (可処分所得)	年額	0	1	1	2	2	0	0	1 1
	開始	65	必要保障額	100%	100%				100%
	終了	111	70%	100%	300%				0 0

① 退職金取得を『54』歳にします。

② 退職・掛金終了を『54』歳にします。

注: 2017年版を含めてそれ以前の版の場合は、
「収入」シートを開いて「比較グラフ作成」を押します

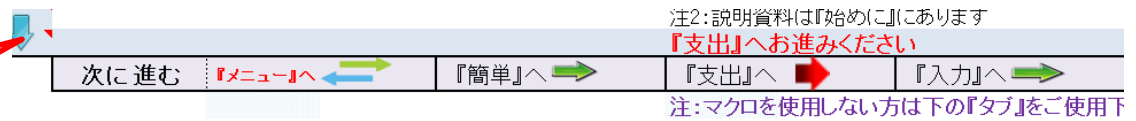
③ 『図』シートを選択します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：2017年版：『早期退職』を入力した『退職金/率』に反映します

① 『収入』シートを開きます

『収入』シートの下向き青矢印 又は 『比較グラフ作成』を押します



比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

『収入』の『変更』を開くだけです

② 『変更』シートが開きます

『収入』の『変更』を開くだけです

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

収入と金融資産 基準年 2016 基準年:昨年末を計算の:

変更	収入	和夫		愛子		昇給最終歳	和夫		愛子	
		基準年・税込年収(万円)	昇給率	退職金率:額(-1:統計値)	昇給率		退職金率:額(-1:統計値)	60歳時率	昇給最終歳	60歳時率
		800	3.467%	-1.0	700	1.937%	52	46%	42	59%

退職金平均支払率は(2.6倍/年収)です。基準年に退職の場合は税込額を入力下さい。

金融	金融資産	基準年末残	利率
例	単位:万円	3,000	0.000%

『退職金/率』に早期退職が反映されています

③ 『入力』シートを開きますと 『退職金/率』が変わったのが分かります

『退職金/率』の確認だけです

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	バ終
正規雇用	1.94%	42	59%	0%	2.59	54	0

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

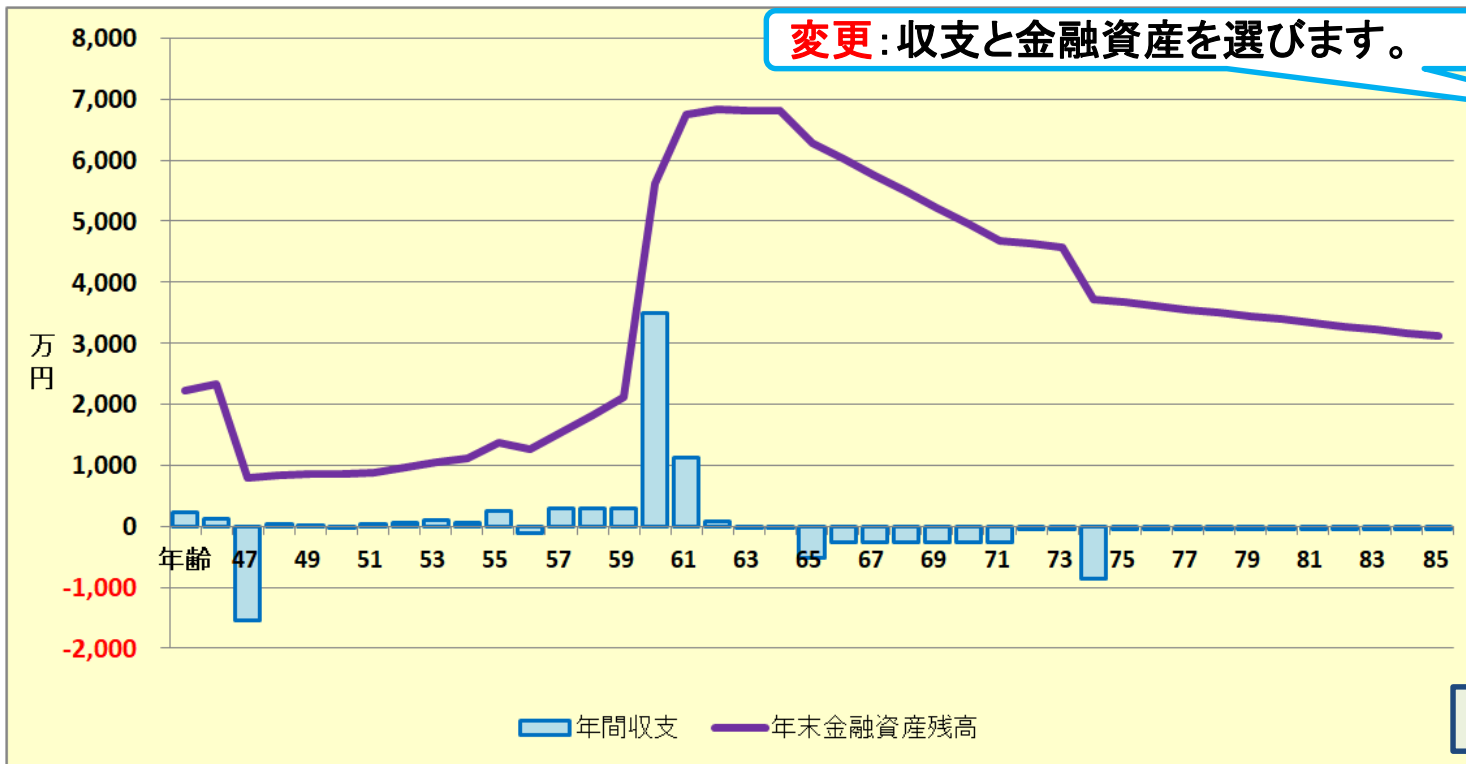
現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎

田中様

2018年2月3日

印刷



- グラフの選択
- 現状：収支と金融資産
 - 現状：収支と金融資産
 - 現状：金融資産とローン
 - 変更：収支と金融資産
 - 変更：金融資産とローン
 - 現状：保険金と必要保障
 - 変更：保険金と必要保障
 - 年間収支比較
 - 金融資産比較

変更：収支と金融資産を選びます。

次へ

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変更: 収支と金融資産残高の表示

配偶者が早期退職(54歳)をした場合

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

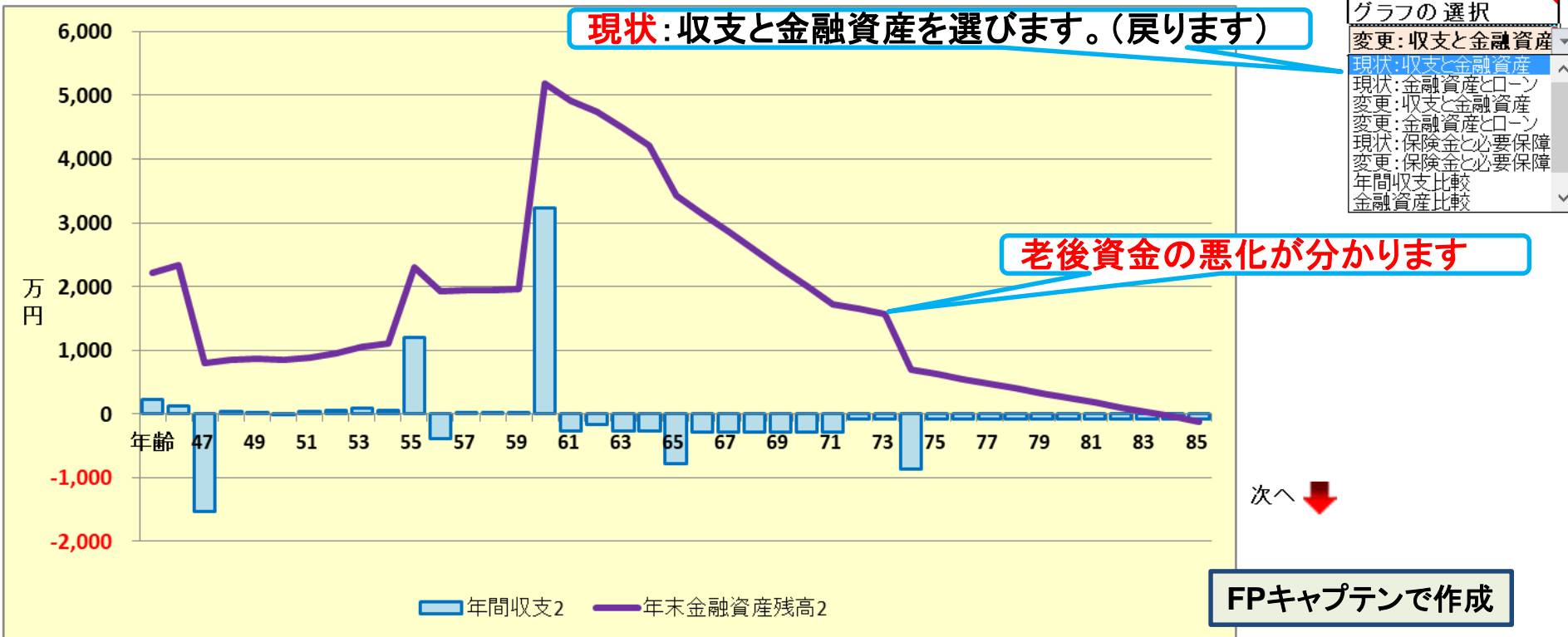
変更: 収支と金融資産

作成者 木村太郎

田中様

2018年2月3日

印刷



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

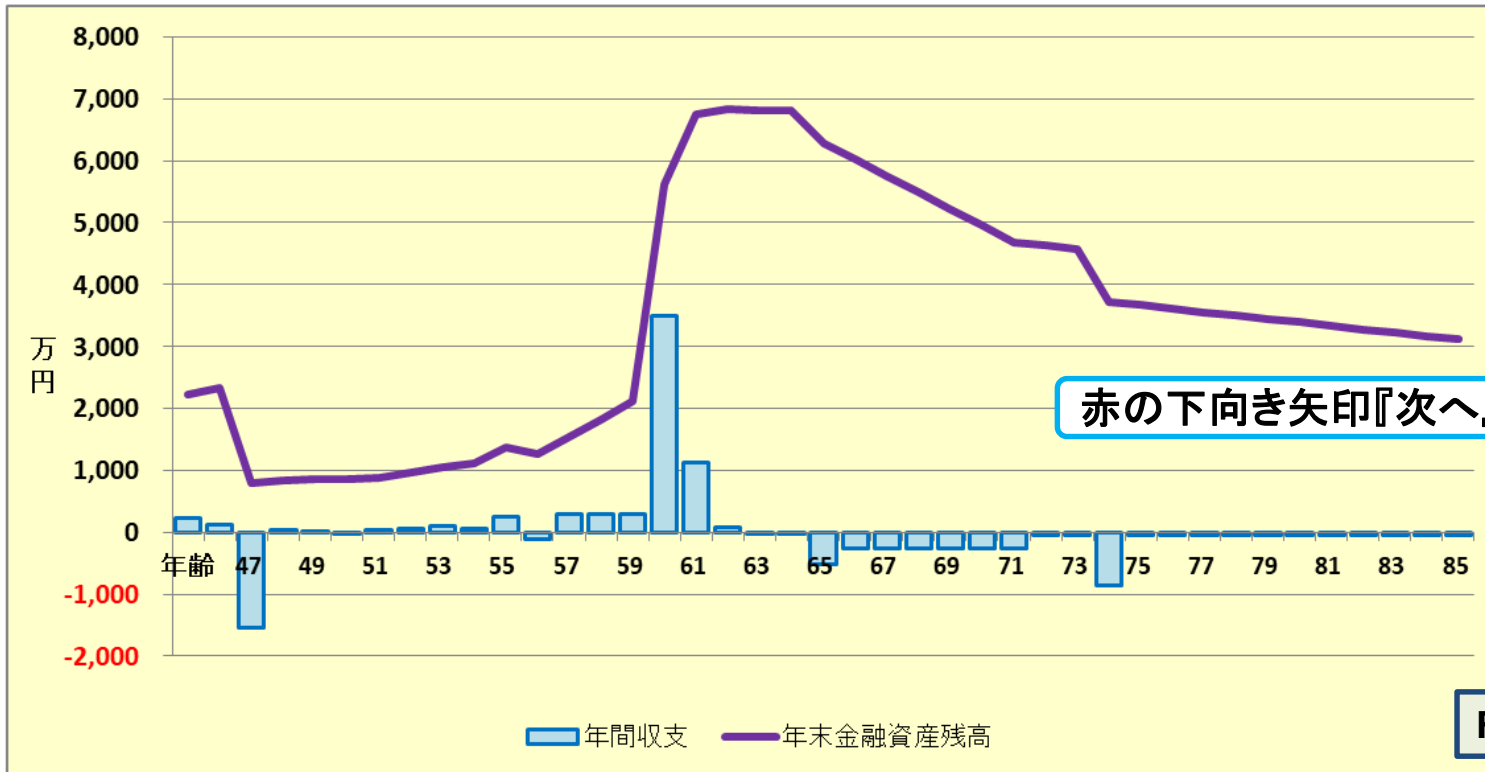
現状: 収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様

2018年2月3日

印刷

グラフの選択
現状: 収支と金融資産



赤の下向き矢印『次へ』を2回押します。

次へ

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産残高の表示

比較：配偶者が早期退職（54歳）をした場合

キャッシュ2の矢印を押します。

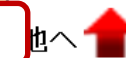
次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ →

キャッシュフローチャート 一括比較

田中様

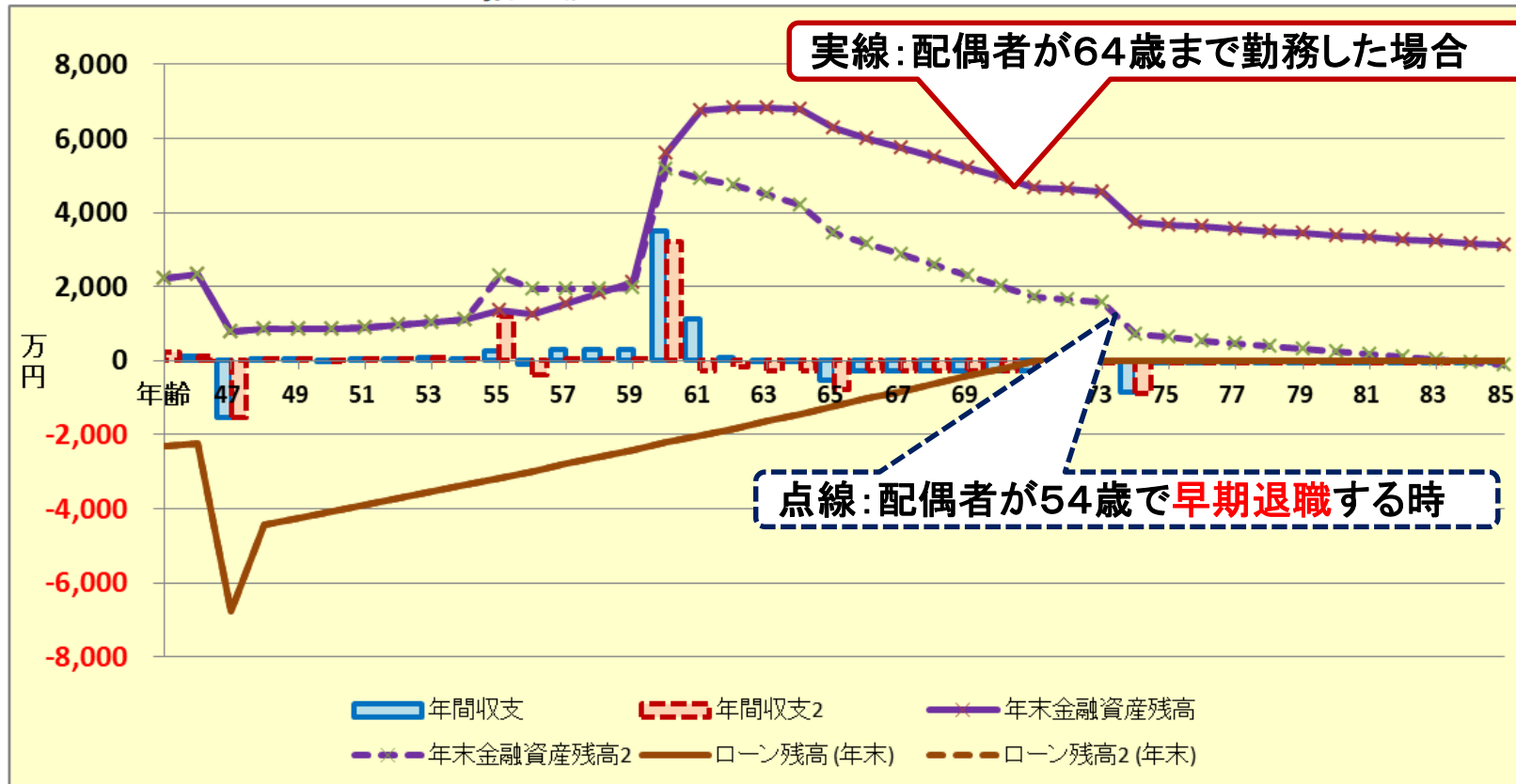
2018年2月3日

印刷



実線：配偶者が64歳まで勤務した場合

点線：配偶者が54歳で早期退職する時



FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュ2を開きます

右にスクロールします

FPキャプテン 2018年版使用

配偶者が早期退職(54歳)をした場合

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ』へ		『情報』へ		印刷			
変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様		2018年2月3日		行列表号表示		作成者 木村太郎							
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			2子中	1子高		2子高	1子文		2子理			退職	車			
収入	可処分所得	和夫様	3.406%	654	674	696	718	742	766	792	818	818	818	818	818	818	
	可処分所得	愛子様	0.362%	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	0	0	
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	942	0	0	
	ローン借入金			0	0	4,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入:企業年金:一時的:注		0.000%	0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	その他ローン控除:個年金:注		0.000%	24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入合計2(可処分所得)			953	960	8,776	999	1,017	1,041	1,066	1,092	1,092	1,092	2,034	818	818	
支出	基本生活費		0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	341	341	314	314	314	
	住居費(ローン以外)		0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40	40	40	
	教育費		0.000%	80	201	215	215	254	315	291	289	261	112	112	112	112	
	保険料		0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	自動車関連費		0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	
	一時的支出		0.000%	0	0	6,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	その他支出:年金積立		0.000%	0	0	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		支出小計2			540	661	7,775	675	714	775	751	749	721	753	553	926	526
		ローン返済代+諸費用			110	110	2,471	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209
		使途不明金2 自動計算		0.000%	82	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
	支出合計2			733	841	10,317	954	993	1,054	1,030	1,028	999	1,032	832	1,205	805	
年間収支2		1,918		220	119	-1,540	45	23	-13	36	65	93	60	1,202	-387	13	
年末金融資産残高2		2,000	0.000%	2,220	2,339	798	843	867	853	890	954	1,047	1,107	2,309	1,922	1,935	
ローン残高2(年末)				2,323	2,238	6,776	4,445	4,266	4,085	3,904	3,721	3,537	3,351	3,165	2,977	2,787	
児童手当受給額+すまい給付金	万円			24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

①年末金融資産残高

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュ2を開きます

左にスクロールし、元の画面に戻ります

FPキャプテン 2018年版使用

配偶者が早期退職(54歳)をした場合

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

次に進む⇒『資産』へ				基準年⇒														
変更(例2:Input2)				変更のキ														
経過年数				14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
西暦				2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	
ライフイベント	家族・夫婦予定			退職														
	子供予定			車														
収入	可処分所得	和夫様	3.406%	818	460	460	460	460	460	250	222	222	222	222	222	224	224	
	可処分所得	愛子様	0.362%	0	0	0	0	0	0	0	123	123	123	123	123	123	123	
	可処分所得	退職金	0.000%	0	3,510	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 副収入: 企業年金: 一時的: 注				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他ローン控除: 個人年金: 注				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入合計2 (可処分所得)				818	3,970	460	460	460	460	250	345	345	345	345	345	347	347
支出	基本生活費	0.000%		314	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251	251	
	住居費(ローン以外)	0.000%		40	40	40	40	40	140	40	40	40	40	40	40	40	40	
	教育費	0.000%		112	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保険料	0.000%		18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	自動車関連費	0.000%		42	42	42	42	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	
	一時的支出	0.000%		0	0	100	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 その他支出: 年金積立	0.000%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計2				526	463	451	351	451	451	751	351	351	351	351	351	351	351
	ローン返済代+諸費用				209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	0
	使途不明金2 自動計算	0.000%		70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
支出合計2				805	742	730	630	730	730	1,030	630	630	630	630	630	630	421	
年間収支2	1,918			13	3,228	-270	-170	-270	-270	-780	-285	-285	-285	-285	-285	-283	-74	
年末金融資産残高2	2,000	0.000%	1,960	5,189	4,919	4,749	4,480	4,210	3,430	3,145	2,860	2,575	2,290	2,005	1,721	1,647		
ローン残高2(年末)				2,405	2,212	2,018	1,822	1,625	1,427	1,227	1,026	823	620	414	208	0	0	
児童手当受給額+すまい給付金	万円			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

①年末金融資産残高

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュ2を開きます

配偶者が早期退職(54歳)をした場合

FPキャプテン 2018年版使用

②入力を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ』へ	『情報』へ	印刷								
変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様		2018年2月3日		行列表号表示	作成者 木村太郎						
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			2子中	1子高		2子高	1子文		2子理			退職	車		
収入	可処分所得 和夫様	3.406%	654	674	696	718	742	766	792	818	818	818	818	818	818	818
	可処分所得 愛子様	0.362%	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	275	0	0	0
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	942	0	0	0
	ローン借入金		0	0	4,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入:企業金:一時的:注	0.000%	0	0	3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	その他ローン控除:個年金:注	0.000%	24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計2(可処分所得)		953	960	8,776	999	1,017	1,041	1,066	1,092	1,092	1,092	2,034	818	818	818
支出	基本生活費	0.000%	360	360	360	360	360	360	360	360	360	341	341	314	314	314
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40	40	40	40
	教育費	0.000%	80	201	215	215	254	315	291	289	261	112	112	112	112	112
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42
	一時的支出	0.000%	0	0	6,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	その他支出:年金積立	0.000%	0	0	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計2		540	661	7,775	675	714	775	751	749	721	753	553	926	526	526
	ローン返済代+諸費用		110	110	2,471	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209	209
	使途不明金2 自動計算	0.000%	82	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70
支出合計2		733	841	10,317	954	993	1,054	1,030	1,028	999	1,032	832	1,205	805	805	
年間収支2	1,918		220	119	-1,540	45	23	-13	36	65	93	60	1,202	-387	13	13
年末金融資産残高2	2,000	0.000%	2,220	2,339	798	843	867	853	890	954	1,047	1,107	2,309	1,922	1,935	1,948
ローン残高2(年末)			2,323	2,238	6,776	4,445	4,266	4,085	3,904	3,721	3,537	3,351	3,165	2,977	2,787	2,597
児童手当受給額+すまい給付金	万円		24	12	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

①年末金融資産残高

FPキャプテンで作成

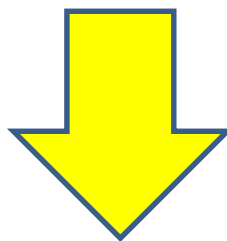
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

リスク『配偶者の早期退職（54歳）』

『リスク』の確認

配偶者の退職	金融資産残高 (2044年・72歳)	差額
定年退職	4,632万円	2,985万円
早期退職	1,647万円	

- 配偶者が早期退職すると金融資産は悪化します
- 同じことは離婚した場合にも当てはまります



FPとして相談があった場合ダブルインカム時の注意点です

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題6： 将来の物価上昇を考慮 (年率1.5%の物価上昇)

保険料支払いを「64」歳終了にします



事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

[ホーム](#) > [統計データ](#) > [消費者物価指数\(CPI\)](#) > [消費者物価指数\(CPI\)結果](#) > 全国(最新の月次結果の概要)

2015年基準 消費者物価指数 全国 平成29年(2017年)9月分 (2017年10月27日公表)

	年平均(前年比 %)			月次(前年同月比 %)			
	2014年	2015年	2016年	2017年6月	7月	8月	9月
総合	2.7	0.8	▲0.1	0.4	0.4	0.7	0.7
生鮮食品を除く総合	2.6	0.5	▲0.3	0.4	0.5	0.7	0.7
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	2.2	1.4	0.6	0.0	0.1	0.2	0.2

《ポイント》

- (1) 総合指数(は2015年(平成27年)を100として100.5
前年同月比は0.7%の上昇 前月と同水準(季節調整値)
- (2) 生鮮食品を除く総合指数(は100.3
前年同月比は0.7%の上昇 前月と同水準(季節調整値)
- (3) 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数(は100.8
前年同月比は0.2%の上昇 前月と同水準(季節調整値)

入力の現状を表示 ⇒ 教育の変動率を入力

赤色の上向き矢印を押す

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』

入力シート・変更(例2)の黄色のセル(カラム)は、データが正しく反映されているかを必ずご確認下さい。 印刷

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自動選択しています。 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用 田中様 基準年 2017 本人年齢 55 西暦 2027 2018年2月3日 作成者 木村太郎 教育期間

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	和夫	愛子	無し(-1歳)	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	45	44	年齢(歳)	14	12	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	900	350	誕生西暦	0	0	0	0	0
任意: 基準年可処分所得	0	0	1					

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 0

昇給率	3.406%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配り60歳時	0%
-----	--------	-------	----	--------	--------	--------	----

教育	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	教育期間	
理沙	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0
健人	11	2	13	14	8	8	8	30	100	0	5
第三子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0
子(父)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0
子(母)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	0	0

入力の現状を表示

① 帯の灰色を確認する

② 教育の変動率を「1.5%」にする

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 印刷

注: 『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用 田中様 1972 基準年 2017 1 本人年齢 55 西暦 2027 2018年2月3日 作成者 木村太郎 教育期間

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	和夫	愛子	無し(-1歳)	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	45	44	年齢(歳)	14	12	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	900	350	誕生西暦					
任意: 基準年可処分所得			1					

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 0

昇給率	3.406%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配り60歳時	0%
-----	--------	-------	----	--------	--------	--------	----

教育	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	教育期間
理沙	11	2	3	4	16	16	0	30	100	
健人	11	2	13	14	8	8	8	30	100	5
第三子	11	2	3	4	16	16	0	30	100	
子(父)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	
子(母)	11	2	3	4	16	16	0	30	100	

③ 支出のタブを押す (矢印の場合は「メニュー」⇒「支出」と進みます)

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

支出・シートタブを開きます

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません 印刷

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はオプションです

支出関連

基準年 2017

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

現状

(例1)

② 保険料の変動率を入れる

③ 保険料の終了念を「64」歳と入れる

① 生活費の変動率を入れる

支出	基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	変動率	1.500%				
	現行家賃	年額:万円	0	最終年	34					
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関 連費	変動率	年額(万円)	その他支 出	変動率	年額(万円)
		1.500%	18	64		1.500%	42		1.500%	0
住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費	
		4000	2	35	3200	1.100%	35	200	40	

『図』へお進みください

次に進む

『メニュー』へ

『簡単』へ

『入力』へ

『情報』へ

『図』へ

④ 自動車の変動率を入れる

⑤ その他支出の変動率を入れる

⑥ 最後に赤色の図の矢印を押す

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

図が開きます

1. 5%の物価上昇がある場合

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

キャッシュフローチャート 一括比較

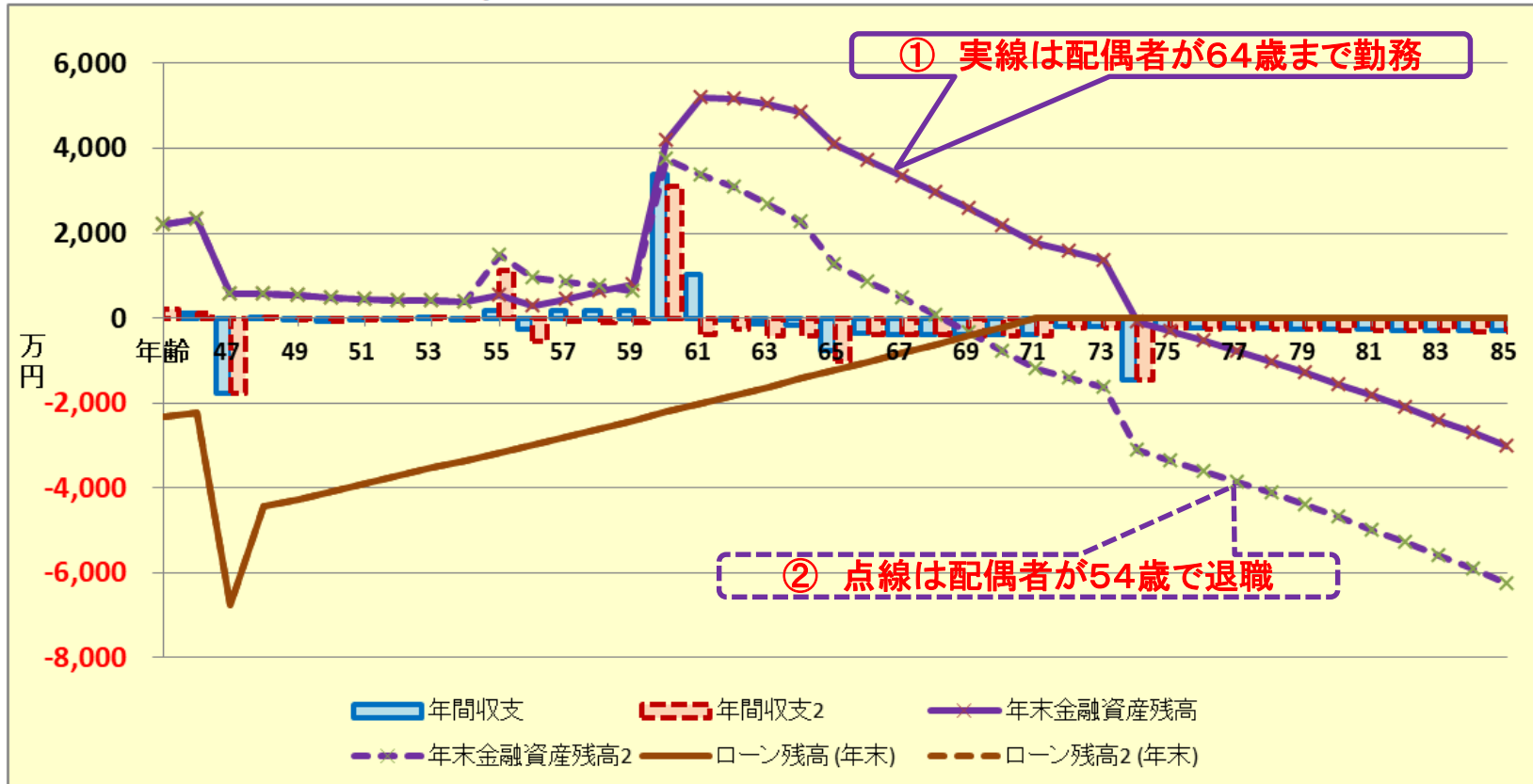
田中様

2018年2月3日

印刷

他へ

次へ



FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ご清聴ありがとうございました』

業種間・企業間格差に関して

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考： 提案書作成方法・クイック入力ガイドなど

次のURLを開き、右側の「提案書作成方法」、「クイック入力ガイド」などの必要な項目をクリックして下さい。

<http://webstage21.com/cfs/>

(WEB接続でご使用ください)

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版(EXCEL2010以上で動作)と 関連資料

<p>『FPキャプテン』： ご購入者の為の資料 より高度のセキュリティを実現するためマクロ無しでも使用出来ます</p>	<p>紹介ビデオ 印刷用資料</p>	
<p>Next</p>		
	<p>Q & A 改訂情報 別名保存方法 更新版導入方法 セミナー資料 全ガイド クイック入力ガイド 提案書作成方法</p>	
<p>動作確認手順書 (動画) 約8分49秒 途中で中断出来ます (説明は右側から入手)</p>	<p>PowerPoint2013以上をお持ちの方 クリック⇒保存⇒ファイルを開く⇒許可する [動画を前面に] (終了はEscキー)</p>	<p>印刷用資料</p>
<p>簡単作成例 (動画) 約11分58秒 途中で中断出来ます (説明は右側から入手)</p>	<p>PowerPoint2013以上をお持ちの方 クリック⇒保存⇒ファイルを開く⇒許可する [動画を前面に] (終了はEscキー)</p>	<p>印刷用資料</p>

- 「Q and A」
- 「改訂情報」
- 「別名保存方法」
- 「更新版導入方法」
- 「セミナー資料」
- 「全ガイド」
- 「クイック入力ガイド」
- 「提案書作成方法」

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

Backup 『FPキャプテン』を保存する方法

押す

『ファイル』をクリックします

The screenshot shows the Excel application window with the 'File' menu highlighted. The main content area displays the 'FPキャプテン' software interface. A red box highlights the 'File' menu in the top ribbon. A red arrow points to the 'File' menu. A red box highlights the text '最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します' (Start by pressing one of the red arrows). Below this, there are instructions in Japanese regarding file names and the software's location. A red arrow points to the '簡単' (Simple) option in the table. The table lists various input and display options with corresponding red arrows pointing to the right. A red arrow also points to the '質問票を使用した入力' (Input using questionnaire) option.

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

A4 fx

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 Version 15.54
kfpkfp

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「@」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください
注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい
初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

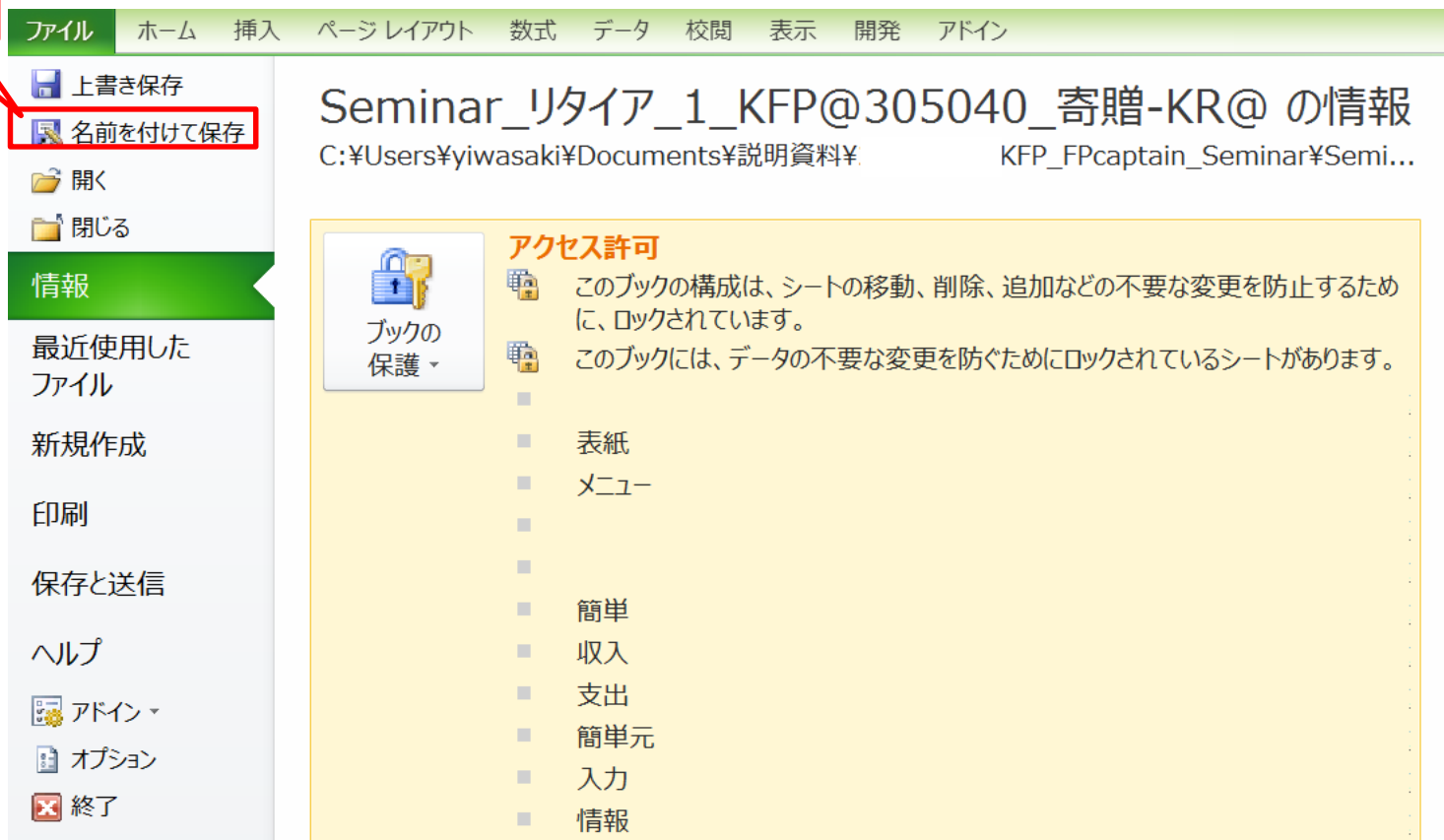
内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]	➡	簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]	➡	収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]	➡	支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]	➡	入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示	➡	図
ローン関連の表示	➡	ローン
相続・贈与情報の入力	➡	資産
質問票を使用した入力	➡	

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ファイル』 ⇒ 『名前を付けて保存』 を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

① デスクトップを選ぶ

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます
② ファイル名の2個の"@"の間は変更しないで下さい。
③ ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

最後に押す

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm
ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)
作成者: kfp
タグ: タグの追加

縮小版を保存する

保存(S) キャンセル

質問票を使用しての入力
使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

名前が変更しない場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

保険金の入力方法

注：今までとは違うライフプランを使用します

① 保険の入力

入力シートを開き左右中央・上下中央にある以下の表に入力する

生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	35	65		
	契約終了年	64	90		
	保険金額	4,000	1,500		
	保険変動率				

保険金額
30歳～64歳 4,000万円
65歳～90歳 1,500万円

図の矢印を押します。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

保険金と必要保障グラフを開きます

必要保障額概算

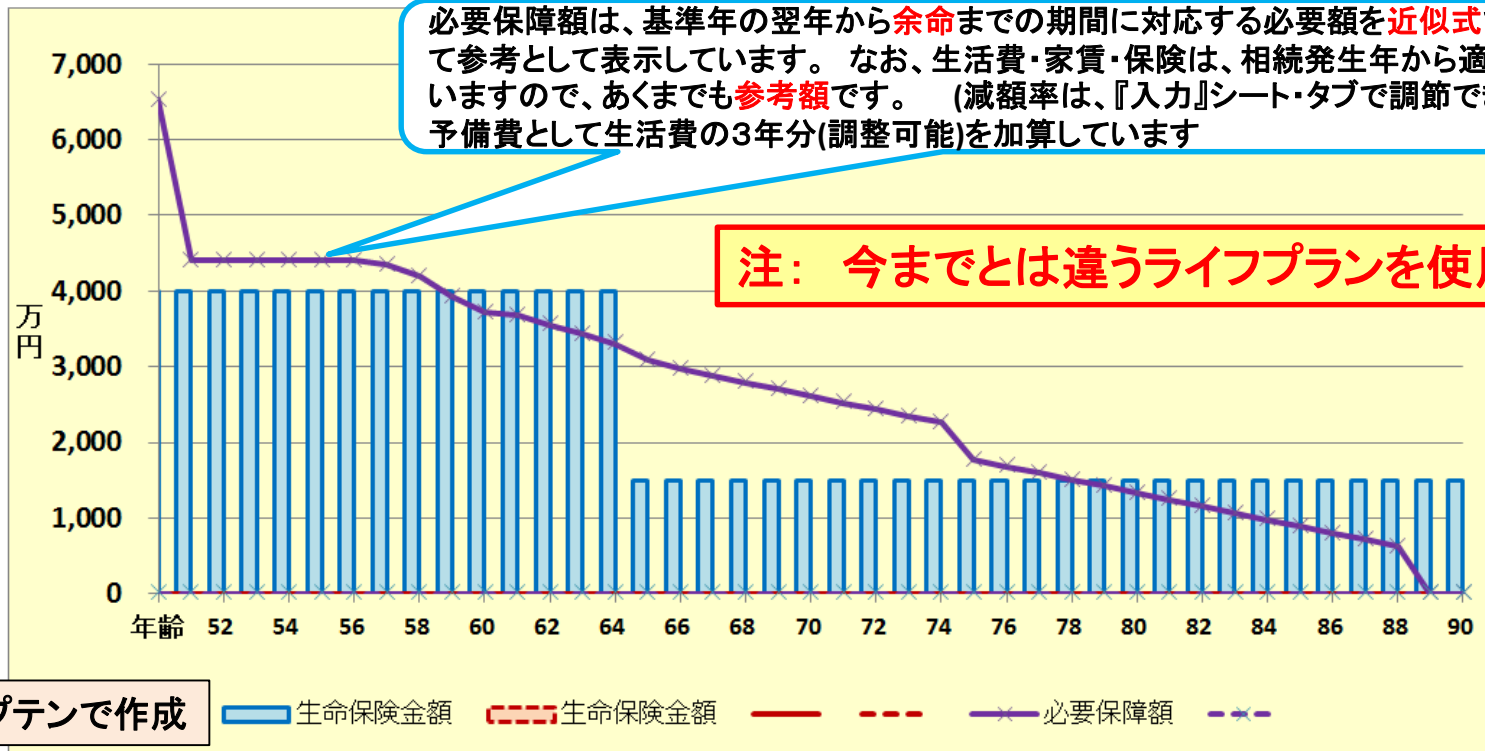
必要保障額(本人が今年死亡の場合)=[予備費 + 今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)]
- 今後の遺族の収入合計(遺族年金等を含む収入累計) - 死亡後の前年の金融資産残高

作成者 木村太郎

山田様

2016年2月13日

印刷



FPキャプテンで作成

次へ ↓

注:昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。
全てのローンは満額の団体信用生命保険、またはそれ相当の生命保険に満額加入とします。
必要保障額は、基準年の翌年から余命までの期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。(減額率は、『入力』シート・タブで調節できます)

表示 = 1	生命保険金	保険金余裕額	必要保障額	西暦 = 1
現状(例1)	1	0	1	2
変更(例2)	0	0	0	

Input1 (現状・例1)を表示する場合、Input2(変更・例2)にゼロを入れます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。